

【 資料編 】

資料1 市長メッセージ集

① 令和2年4月9日

「新型コロナウイルス感染症に対する市長からのメッセージ」

市民の皆さま、市長の豊岡武士でございます。市民の皆さまには、新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。これまでも、小中学校の臨時休校、公共施設の臨時休館や地域活動の自粛などに大変ご不便をおかけしております。本市では、2月27日「三島市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置いたしまして、市長が先頭に立ってチーム三島で、市民の皆さまの生命と健康を守るため、全力で感染予防対策に取り組んでいるところでございます。さて、4月7日に政府が7都府県を対象に「緊急事態宣言」を発令いたしましたことは、皆様もご承知のことと思います。そこで、この緊急事態宣言を受けて、私から市民の皆さまに大切な人や自分自身を守るため、そして一日も早く新型コロナウイルスの感染を終息させたいとの思いをこめて、改めてお願いがございます。

1 つ目は、不要不急の外出は控えるようお願いをいたします。医療機関への通院や食品の買い出し、職場への通勤など、生活の維持に必要な場合を除き外出を控えていただきたいと思います。また、これまで集団感染が確認された場に共通する3つの密、「1.換気の悪い密閉空間」「2.多数が集まる密集場所」「3.間近で会話や発声をする密接場面」を極力避けていただきますようお願いいたします。

2 つ目は、感染拡大地域からの感染を抑えていきたいということでもあります。日頃、通勤・通学をされている方は、緊急事態宣言を受け感染症予防に、より一層留意されていることと思います。今後も、基本的な感染予防対策を徹底し、感染拡大地域での不要な場所に立ち寄ることはやめていただけますようお願いいたします。また、企業の皆様には感染拡大地域への出張等は極力控えていただけますようお願いいたします。それと同時に、感染拡大地域に現在お住いの方は、緊急事態宣言の趣旨を踏まえ、三島市へ帰省するなどの移動は控えていただきますよう是非ともお願いをいたします。生活上やむを得なく戻られる方については、潜伏期間である二週間程度、症状の有無を確認し、自宅待機されますようお願いいたします。

3 つ目は、国・県・市から発信される正確な情報をもとに、冷静な対応と行動を心掛けていただくことです。特に食品をはじめとする生活に必要な物資については、今まで通り物流がしっかり確保されておりますので、買いために走るようなことはせず、是非とも落ち着いた消費行動をお願いいたします。

市民の皆さまにはご不便をおかけしたり、寂しい思いを抱かれたり、また、ご不満を持たれることもあるかと思いますが、すべては市民の皆さまご自身と、大切なご家族や友人などを守るためのお願いであることをご理解いただきたいと思います。新型コロナウイルス感染症が終息するまで苦しい日々が続きますが、一日も早くこの難局を乗り越えるためには、皆様のご理解とご協力が不可欠であります。三島市民一丸となってこの難局を乗り越えましょう。よろしく申し上げます。

② 令和2年4月24日

「新型コロナウイルス感染症に対する市長からのメッセージ」

市民の皆さま、市長の豊岡武士でございます。市民の皆さまには、新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力いただき、誠にありがとうございます。皆様ご承知のとおり、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、4月16日に政府が静岡県を含む全国を対象に「緊急事態宣言」を発令いたしました。都市部からの移動により全国的に感染が拡大していることから、「移動の自粛」を始めとする感染拡大防止を徹底し、爆発的な発生を、食い止めていかなければならないということでもあります。当市においても、より一層感染が拡大しないよう努めていきたいと思っております。そこで、これから大型連休を控え、この緊急事態を乗り越えるために市においても新たな対策を含めて取り組みを強化してまいります。

1つ目は感染症予防・拡大防止対策として小中学校、公立幼稚園、放課後児童クラブですが、5月6日まで休業としております。ただし、放課後児童クラブにおきましてはやむを得ない理由で使用を希望する家庭のみ、臨時受け入れを実施しております。また、保育所等については、登園自粛をお願いしたうえで感染症対策を講じ、開所しております。公共施設の休館・利用制限につきましては、随時更新しておりますので、ホームページをご覧いただきたいと思っております。また、新たな取り組みとして、医療機関・社会福祉施設等へのマスク等衛生用品の配布、新型コロナウイルスへの予防への有用性が期待できる「微酸性電解水」を市内事業所より無償提供いただけることになりましたので、小中学校等で活用してまいります。また、市職員の時差出勤・交代制勤務を実施しております。

2つ目は緊急経済対策です。人の移動に伴う感染拡大を防ぐために、市内の飲食店などには3つの密を防ぐため、休業をお願いしなくてはなりません。そのため、飲食店などを3つの対策で支援してまいります。

1つは4月29日から5月6日まで休業にご協力いただいた飲食店等の店舗に40万円の協力金を交付いたします。また、市内に本店もしくは主たる事業所を置く宿泊施設には、40万円の事業支援金を交付いたします。

次にテイクアウトやデリバリーなど新たなサービスを提供する飲食店に環境整備の支援として、5万円を補助いたします。

さらに、飲食店など応援したい人が、20%の特典を市が上乘せした食事クーポンをクラウドファンディングで先払いし、感染症終息後にお店でお得に飲食できる事業を実施します。

3つ目は市民生活の緊急支援対策です。国では、国民一人に10万円の「特別定額給付金」と児童手当を受給する世帯の児童一人につき1万円の「子育て特別給付金」が支給されますので、皆様にできる限り速やかにお届けできるよう努めてまいります。また、市では子育て世帯への支援対策として、児童扶養手当の受給者であるひとり親家庭等に、子ども1人当たり2万円を上乘せして支給いたします。

最後に、市民の皆様の不安や心配ごとに迅速に対応するため、「新型コロナウイルス感染症対策室」を新設し、(1)総合相談窓口の開設や(2)特別定額給付金の支給事務など、支援対策の一元管理と組織体制の強化を図ってまいります。総合相談窓口は5月1日より開設し、専用電話番号は055-975-3201となります。何かおわかりにならないようなことがありましたらお問い合わせ

してください。

東京都などの特定警戒都道府県では、感染者や死亡者の増加が報告されております。幸い、現在のところ、三島市からの感染者は出ておりません。ぜひ、感染者を出さないためにも、市民の皆さまには、「不要不急の外出は控える」、「3つの密を避ける」ことをお願いします。特に、ゴールデンウィーク中は(1)「不要不急の帰省、旅行、都道府県をまたいでの移動は自粛する」、(2)「マスクの着用とこまめな手洗い、適度な運動、栄養や睡眠をとり、免疫力を高める」(3)「正しい情報のもと落ち着いた消費行動をする」など、是非お願いいたします。

市民の皆さまにはご不便をおかけしたり、市内飲食店等の方には苦しい決断をお願いするなど、ご不満を持たれることもあるかと思いますが、すべては市民の皆さまご自身と、大切なご家族や友人などを守るためのお願いであることをご理解ください。新型コロナウイルス感染症が終息するまで厳しい日々が続きますが、一日も早くこの難局を乗り越えるためには、皆さまのご理解とご協力が不可欠です。三島市民一丸となってこの難局を乗り越えましょう。よろしく願いいたします。

③ 令和2年5月1日

「新型コロナウイルス感染症に対する市長からのメッセージ」

市民の皆様、市長の豊岡武士でございます。大型連休を迎えているなかで、市民の皆様には不要不急の外出は控えていただき、毎日の生活に不安やストレスを感じておられることと思います。

そのような中、4月30日、国では緊急経済対策を定めた補正予算が成立いたしました。これにより、全ての市民の皆様には10万円を支給する特別定額給付金と児童手当に加えて1人1万円を支給する子育て特別給付金などが決定いたしました。これを受けまして、三島市では、本日5月1日から特別定額給付金の電子申請を開始することといたしました。市民の皆様にも一刻も早くお届けできるよう、市の独自の取り組みといたしまして、マイナンバーカードをお持ちでない市民の皆様でもオンライン申請ができるよう、三島市のホームページから手続きができる独自の電子申請システムをご用意いたしましたので、ぜひご活用ください。また、オンライン以外での申請につきましても、申請書用紙を5月中旬ごろまでに皆様へ郵送にてお送りいたしますので、ご記入の上、申請いただけますようお願いいたします。

また、4月30日、三島市議会臨時議会におきまして、三島市独自の生活及び経済支援策、感染防止策の予算をお認めいただきました。

1つは、ひとり親家庭への支援といたしまして、児童扶養手当受給者に対して児童1人につき2万円の臨時特別給付金を支給いたします。

2つ目は、経済と感染拡大防止対策といたしまして、飲食店や宿泊施設を経営されている事業主の皆様に対して、4月29日から5月6日までの期間、休業にご協力をいただいた場合、40万円を支給させていただきます。

3つ目は、飲食店等が店内の飲食を休業し、テイクアウトやデリバリーに業態を変えて事業を継続する取組みを支援するリスタート支援事業費補助金や三島商工会議所と連携して、先払い

特典クーポンによる飲食店応援事業を実施いたします。

4つ目は、医療機関や福祉施設などへ消毒剤やマスクなどの衛生用品を配布いたします。さらに、売上が減少している事業主に対しまして個人には100万円、中小企業には200万円を上限に支給する国からの持続化交付金につきましては、三島商工会議所で対応いただいておりますので、ご相談やお問合せをいただきますようお願い致します。

このほか、様々な支援策がございますので、詳細につきましては、市のホームページにてご確認くださいませと幸いです。なお、お問合せの窓口は下記のとおりです。

- ・ 三島市新型コロナウイルス感染症対策について総合相談窓口電話 975-320
- ・ 協力金についてのお問合せ電話 983-2055

大型連休を迎えておりますが、新型コロナウイルスの早期終息に向けて、引き続き「密閉」「密集」「密接」の「3つの密」を避け、不要不急の外出は控えていただくようお願いいたします。すべては市民の皆さまご自身と、大切なご家族や友人などを守るためのお願いであることをご理解ください。

新型コロナウイルス感染症が終息するまで厳しい日々が続きますが、一日も早くこの難局を乗り越えるためには、皆さまのご理解とご協力が不可欠です。三島市民一丸となってこの難局を乗り越えましょう。よろしく願いいたします。

④ 令和2年5月7日

「新型コロナウイルス感染症に対する市長からのメッセージ」

市民の皆様、市長の豊岡武士でございます。大型連休中は不要不急の外出を控えていただくなど、感染拡大防止にご協力をいただき、感謝申し上げます。そのような中で、国の緊急事態宣言が5月31日まで延長されることが決定いたしました。これを受け、三島市では、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、三島市の対応を協議し、以下のように決定いたしましたので、市民の皆様にお知らせいたします。なお、今回の対策は5月31日までとしておりますが、感染の状況や国、県の対応を見ながら、適宜、見直しを行ってまいります。

まず、外出の自粛につきましては、従来と変わらず、不要不急の帰省や旅行、県外移動を避けるようお願いいたします。

次に、経済活動の再開ですが、市内の飲食店等につきましては、休業のお願いは延長いたしませんので、各店舗において、小まめな消毒をはじめ、入場人数や滞在時間の制限、座席間隔の配慮、頻繁に換気を行うことなど、密閉、密集、密接の「3密」をつくらぬよう感染拡大を予防する対策についてご配慮いただきますようお願い致します。なお、静岡県が休業要請を延長しているキャバレーなどの遊興施設、パチンコ店などの遊技施設、スポーツジムなどの屋内運動施設については、引き続き17日までご協力をお願いいたします。

次に市の施設の使用制限についてですが、引き続き5月31日まで、月曜休館の施設については6月1日まで現在の対応を延長させていただきます。個々の施設の対応につきましては、市のホームページ等でご確認ください。

次に、学校の対応であります。国が示した方針では、地域の感染状況に応じ段階的に再開

できる環境をつくとされており。まずは、5月31日まで休校、また、幼稚園は休園としておりますが、再開に向けた準備を進めてまいります。

次に、全国民に一律10万円を支給する特別定額給付金につきまして、三島市では5月1日から市の公式ホームページにおいてマイナンバーカードを不要とする市独自の電子申請を開始しております。連休中は、大変多くの皆様にご利用いただき、申請が集中するなど大変ご迷惑をおかけいたしました。本日から、通常の受付体制が復旧いたしております。一刻も早く市民の皆様へ給付金をお届けできるよう引き続き全力で対応してまいります。

また、飲食店等を経営されている方で、市の休業要請にご協力いただいた皆様には40万円の協力金の支給の申請を、本日5月7日から郵送または市のホームページにて受け付けております。こちらも受付開始から数日間は申請が集中し、ご迷惑をおかけすることもあるかと思われませんが、何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、市民の皆様からのご意見やご要望のなかに、いわゆる転勤族で、県外ナンバーのまま市内に在住している方から、嫌がらせを受けるのではないかと心配する声がありました。三島市では、このようなことが絶対に起きないように強く願っております。厳しい状況が続くなかでも、心にゆとりをもって、この困難を乗り越えていきましょう。

⑤ 令和2年5月21日

「新型コロナウイルス感染症に対する市長からのメッセージ」

本日、三島市で初めてとなる新型コロナウイルスの感染症患者が確認されましたので、ご報告いたします。感染が確認された方は、(市外の医療機関)国際医療福祉大学熱海病院の職員の方で高齢でない成人男性です。同居の家族はなく、市内にお住まいの方であります。病状は比較的安定しており、医療機関に入院されているとのことです。まずは、心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈り申し上げます。現在、県保健所において、感染経路や濃厚接触者等の把握に努め、適切な対応がされていると伺っております。

本市におきましても、引き続き県をはじめとする関係機関との連携を図り、正確かつ迅速な情報提供に努め、感染拡大防止と市民の皆様の不安解消に向けて全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様はぜひとも冷静に受け止めていただき、過度に不安を抱くことのないようお願いいたします。JR東海道線で通勤以外の外出や立ち寄り先はないこと、同居の家族はいないことなどから、小中学校、放課後児童クラブ、幼稚園、保育園は感染症対策を十分にとった上、予定どおり授業等を行います。

改めて私から市民の皆様へ感染拡大防止に向けてお願いがございます。1つ目は、こまめな手洗いと消毒、マスクの着用、人と人との距離の確保など、厚生労働省が公表している「新しい生活様式」の実践をお願いいたします。また、これまで集団感染が確認された場に共通する3つの密、「1. 換気の悪い密閉空間」「2. 多数の人が集まる密集場所」「3. 間近で会話や発声をする密接場所」を徹底的に避けていただきますようお願いいたします。

2つ目は、冷静な対応と行動を心がけていただきたいと思います。感染の不安から、症状がないのに医療機関をむやみに受診しないようお願いいたします。一方、息苦しさや、強いだ

るさ、高熱等の強い症状のある場合や、ご高齢の方や基礎疾患があるなど重症化しやすい方で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状がある場合、また、それ以外の方でも比較的軽い風邪の症状が続く場合は、速やかにかかりつけの医療機関や、「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。なお、感染者や関係事業所等に対する風評、偏見や差別につながるような行動は厳に慎んでいただきますようお願いいたします。

3つ目は、市外・県外からの感染を抑えなければならないということです。首都圏や北海道への訪問は、徹底して回避していただきますようお願いいたします。その他の県についても、できる限り訪問を回避してください。やむを得ず行かれる場合は、基本的な感染予防対策を徹底し、不要な場所に立ち寄ることは、やめていただきますようお願いいたします。

市民の皆様にはご不便をおかけいたしますが、すべては市民の皆様ご自身と大切な家族や友人などを守るためのお願いであることをご理解いただきたいと存じます。新型コロナウイルス感染症が収束するまで苦しい日々が続きますが、三島市民一丸となって感染予防に努めてまいりましょう。よろしくお願いいたします。

⑥ 令和2年8月1日

「新型コロナウイルス感染症に対する市長からのメッセージ」

令和2年8月1日、静岡県より連絡があり、本市在住で20代の男子学生が新型コロナウイルスに感染していることが確認されましたので、ご報告いたします。現在、県では同居家族などを濃厚接触者としてPCR検査を実施中と聞いております。本市におきましても引き続き、県をはじめとする関係機関との連携を密にし、感染拡大防止と市民の皆様の不安解消に向けて全力で取り組んでまいります。

今後、市内において感染者が増加しないためにも私から市民の皆さまに感染拡大防止に向けて引き続きお願いがございます。現在静岡県の警戒レベルは4で県内警戒、県外も警戒です。新型コロナウイルスに感染しないためには、感染していても無症状や軽症で、自分が感染していることに気づいていない人、すなわち見えない感染者に、「近づく可能性をどうすれば減らせるのか」、「知らずに出会っても、うつらないようにできるのか」が大切です。

そのためには、まず1つ目は、密閉、密集、密接の状況になる場所を避けることなど、「新しい生活様式」を徹底してください。人との間隔は2m開けていただき、外出や人と話すときはマスクをしてください。そして、家に帰ってきたらしっかり手を洗うことを今一度心がけてください。県内のクラスターが発生した地域の施設では、マスク非着用で歌唱や大声での会話など、感染リスクの高い行動があったと言われております。

2つ目は、県外特に感染拡大地域への外出は控えるようお願いいたします。東京都では感染者が急増しており、見えない感染者がいる可能性が非常に高くなっています。不要不急の往来、帰省、旅行などは回避してください。また、東京都以外でも感染が拡大している地域へは、訪問等の必要性を今一度検討するなど、感染防止に向けて慎重な行動をお願いいたします。

3つ目は、冷静な対応と行動を心掛けていただきたいということです。感染しているのではないかと不安から、症状がないのに医療機関をむやみに受診しないようお願いいたします。また、

感染症は誰もがかかる可能性がある疾患です。感染者、そのご家族、関係事業所等に対する偏見や差別につながるような行動は慎んでいただきますようお願いいたします。

市民の皆さまには、ご不便をおかけしますが、すべては皆さまご自身と、大切なご家族や友人などを守るためのお願いであることをご理解ください。

市では、感染拡大に備えて三島市医師会の協力のもと、8月中旬に、三島市地域外来・検査センターを設置することとしました。発熱など症状があり不安がある方は、かかりつけ医を通してPCR検査を受けることができるようになります。

なお、小学校、中学校につきましては、消毒、マスクの着用、手洗いなど感染予防対策をあらためて徹底し、通常どおり授業を行います。詳しくは、市のホームページをご確認下さい。

新型コロナウイルス感染症が終息するまで三島市民一丸となって感染予防に努め、この難局を乗り切りましょう。よろしくお願いいたします。

⑦ 令和2年11月27日

「新型コロナウイルス感染症に対する市長からのメッセージ」

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中、市民の皆様におかれましては、密閉、密集、密接の3つの密を避け、マスクの着用やこまめな手洗い、換気など、新しい生活様式にあわせた感染症対策にご尽力いただき、ありがとうございます。

このような中で、まずは、本日、公立保育園関係者の感染が判明し、当該保育園を休園措置といたしました。現在、感染が拡大しないよう保健所の指導のもと濃厚接触者のPCR検査を実施しているところです。市民の皆様には多大なご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。市関係機関につきましては、これまで以上に、職員及び施設利用者の感染拡大防止に努め、市民サービスの提供に支障をきたすことのないよう努めてまいります。

さて、全国的な感染拡大にともない、本市での感染者も増加傾向にあり、11月27日の時点で20人に達しております。これから年末に向けて、忘年会やクリスマスなど、何かと交流機会が増える季節でございますが、これ以上の急激な感染拡大を防ぐためにも、「大人数での会食を避け」、「外出や人と話すときはマスクの着用」、「こまめな手洗い」、「体調が悪いときは、学校や会社を休む」など感染対策の徹底をお願いいたします。

また、新型コロナウイルスの感染拡大で大変心配されますのが、感染者やそのご家族、関係事業者等に対する不当な差別や偏見でございます。感染症は、誰もがかかる可能性がある疾患です。感染された方やそのご家族が、感染症だけでなく、不当ないじめや差別に苦しむようなことがあってはなりません。市民の皆様の温かい心遣いを切にお願いいたします。

市では、感染拡大に備えて三島市医師会の協力のもと三島市地域外来・検査センターを設置しております。発熱などの症状があり不安がある方は、かかりつけ医を通してPCR検査を受けることができるようになっております。今まで県が行ってきました帰国者・接触者外来に加えて検査を受けられる体制を整備しました。また、1月からは、社会福祉施設などに勤務されている方や65才以上の方を対象に、無症状であっても希望する方にはPCR検査が受けられる体制も整備してまいります。

新型コロナウイルス感染症が終息するまで厳しい日常が続きますが、三島市民一丸となって感染予防に努め、この難局を乗り越えましょう。よろしくお願いいたします。

⑧ 令和2年11月28日

「新型コロナウイルス感染症に対する市長からのメッセージ」

昨日 11 月 27 日に、ご報告させていただきました公立保育園関係者の新型コロナウイルス感染につきまして、その後の状況についてご報告いたします。当該保育園を 27 日から休園とさせていただき、保健所の指導のもと園内の消毒を行うとともに濃厚接触者の PCR 検査を実施しましたところ、本日 28 日、全員が陰性であるという検査結果となりました。この結果を受けまして、11 月 30 日(月)より当該保育園を通常開園いたします。市民の皆様には多大なご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

市関係機関につきましては、引き続きこれまで以上に、職員及び施設利用者の感染拡大防止に努め、市民サービスの提供に支障をきたすことのないよう努めてまいります。

市民の皆様におかれましても、「大人数での会食を避け」、「外出や人と話すときはマスクの着用」、「こまめな手洗い」、「体調が悪いときは、学校や会社を休む」など感染対策の徹底をお願いいたします。

また、感染者やそのご家族、関係事業者等に対する不当な差別や偏見、あるいは新型コロナウイルスに対する不安を煽るような言動は慎み冷静で良識のある対応をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症が終息するまで厳しい日常が続きますが三島市民一丸となって感染予防に努め、この難局を乗り越えましょう。

⑨ 令和2年12月28日

「新型コロナウイルス感染症に対する市長からのメッセージ」※年末年始の対応について

年の瀬の何かと慌ただしい季節となりました。これから年末年始に向けて、人の往来が増える時期でございます。そのような中で、新型コロナウイルスは、連日、全国で過去最多の感染拡大が続いております。本市におきましても、10 月末で4名であった感染者が、12 月 27 日時点で57 名に達しております。

そこで、皆様に年末年始 12 月 29 日から年明け 1 月 3 日の医療機関の受診方法についてご案内いたします。まず、風邪症状や発熱等がある方は、医療機関に必ず事前に連絡をしてから、指示に従って受診してくださいませようお願いします。内科、外科、小児科につきましては、午前 9 時から午後 9 時までは三島メディカルセンターを受診してください。三島市医師会のご協力により、医師1名を増員して発熱者診療を実施いたします。なお、午後6時から翌日午前7時までの間は沼津夜間救急医療センターが開院しております。耳鼻科、眼科、産婦人科につきましては、三島消防署にお問い合わせいただければ当番医をご案内いたします。また、相談窓口として24時間対応の発熱等受診相談センターを県が設置してございますので、そちらもご利用くだ

さい。

全国的な感染拡大をここで何としても食い止めなければなりません。改めて春先の緊急事態宣言の頃を思い出していただき、密閉、密集、密接を避け、不要不急の外出や大人数での飲食を伴う会合を控えていただきますようお願いいたします。また、飲食店等の事業者の皆様におかれましても引き続き十分な感染防止対策をお願いいたします。

お正月3が日の三嶋大社の参拝客は例年60万人に達します。来年はできるだけ、混雑する時間帯を避け、少人数で速やかに参拝いただきますようお願いいたします。また、誠に残念ではございますが、来年の成人式の式典につきましては中止とさせていただきます。これに代わる事業といたしまして、Web配信による交流事業などを予定しておりますので、ご理解ください。

それでは、新型コロナウイルスだけでなく、体調管理に十分ご留意いただき、良いお正月をお迎えください。

⑩ 令和3年1月8日

「新型コロナウイルス感染症に対する市長からのメッセージ」

※首都圏に発出された緊急事態宣言を受けて

市民の皆様三島市長の豊岡武士でございます。新型コロナウイルス感染症の爆発的な感染拡大を受け、東京都をはじめとする首都圏 1 都 3 県に、本日から 2 月 7 日まで、緊急事態宣言が発出されました。この宣言を受け、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、三島市においても直ちに対策本部を設置し、今まで任意であった新型コロナウイルス感染症対策本部を、法律に基づく本部といたしました。

1 月 8 日現在の三島市の感染者数は、87 名で、11 月以降徐々に感染者数が増加し、1 月に入ってから 8 日間で 29 名感染しており、この状況を人口 10 万人当たりで換算しますと「ステージⅣ」の一つの指標である 25 名を超過している状況となっております。ここで感染拡大を食い止めなければ、社会経済と教育活動等に大きな支障が生じる危険性があります。

県から公表されております感染者の状況を見ますと、陽性者の多くが飲食を伴う集まりに参加され、ご家族へと感染が拡大している例が多く見受けられます。目に見えないウイルスがまん延している現況では、人が移動すること自体が高いリスクであることを強く意識していただき、特に首都圏への不要不急の往来を極力控えるとともに、他者との接触機会を減らすことが重要であります。

感染予防の観点からも、飲食は同居のご家族や極力 4 人以下の少人数で、マスクを外しての会話を控えるなど飛沫が飛ばないように努めていただきますようお願いいたします。また、マスクの着用、うがい、手洗いや今まで以上に三密を避けるなど、感染予防対策の徹底もお願いいたします。ご家族や会社の同僚の方に感染の疑いがあり PCR 検査を受けた場合や、濃厚接触が疑われる方はぜひ会社等をお休みいただくよう、ご協力をお願い致します。

感染症は誰もがかかる可能性がある疾患です。感染者、そのご家族、関係事業所等に対する偏見や差別につながるような言動は絶対にあってはならないと考えます。市民の皆様の温かい心遣いを切にお願いいたします。

皆さまには、ご不便をおかけしますが、すべては皆さまご自身と、大切なご家族や友人などを守るためのお願いであることをご理解ください。新型コロナウイルス感染症が終息するまで三島市民一丸となって感染予防に努め、この難局を乗り越えましょう。よろしくお願いいたします。

⑪ 令和3年1月20日

「新型コロナウイルス感染症に対する市長からのメッセージ」

※感染拡大緊急警報の発令を受けて

市民の皆様、市長の豊岡武士でございます。全国11の都府県に緊急事態宣言が発令される中、変異型の新型コロナウイルス感染者が東部保健所管内で確認されたことを受け、19日には、県知事による臨時記者会見が行われ、静岡県に「感染拡大緊急警報」が発令されました。

感染者が東部保健所管内ということで、ご心配やご不安に思われる方も多くいらっしゃると思いますが、知事の会見によると、変異株の感染者の方は不特定多数の方との接触はなく、濃厚接触者は特定されており、今後、国のモニタリング等の追加的情報が明らかになるまでの間は、これまで以上に感染防止対策を徹底していただきたいとのことであります。三島市においては、1月に入ってから感染者が急増し、1月19日現在131名に達しました。また、18日には、クラスターが発生するなど、大変厳しい状態となっております。

これまで発表されている情報によりますと、感染経路は家庭内や職場、友人からの感染に加え、経路がわからない方も増えております。県の新型コロナ感染症対策本部会議からの情報によりますと、PCR検査は1日2000人にせまる状況で、直近の陽性率は6.8%となっており、また、東部地域における病床占有率は現時点で72.7%と、深刻な状況であるとのことです。このような状況であることを改めてご理解いただき、市民の皆様には、一層の感染防止のための行動の徹底をお願いしたいと思います。

1 つ目は、県境を跨ぐ往来は自粛していただき、県外からの訪問についても自粛をお願いいたします。三島市には、緊急事態宣言地域へ通勤・通学者が多くいらっしゃいますが、可能な限り在宅ワークを取り入れ7割削減にご協力いただきたいと思います。

2 つ目は、人が移動することや人に会うこと自体が感染のリスクとなりますので、不要不急の外出を控え、意識的に外出する機会を減らして下さるようご協力をお願いいたします。

3 つ目は、人と接する場合は、必ずマスクの着用をお願いいたします。

4 つ目は、飲食店や職場の休憩室などにおいて、会話をしながらの食事は避けてください。会話をする時は必ずマスクの着用を徹底してください。

5 つ目は、家庭内においても、重症化しやすい高齢者がいらっしゃる家庭などでは、同居家族であってもマスクの着用、十分な換気、食事を別にして食べるなどの感染防止対策を取っていただきたいと思います。

6 つ目は、クラスターの発生しやすい飲食店や職場内において、各種業種組合や事業所等のガイドラインに基づき、感染防止策の徹底をお願いいたします。

市民の皆様には、また、事業者の皆様などには、すでに精神的にも経済的にも大きなご負担となっていると思いますが、爆発的な感染拡大地域となるか感染者の減少局面に行けるか、大

きな分岐点に立っております。ご心配事や相談したことがある場合には、三島市保健センターへお問い合わせください。ワクチンの接種に向けて準備を進めておりますので、もうしばらくの間、市民一丸となって感染終息に向けて頑張ってもらいましょう。

なお、感染者等に対する心ない誹謗中傷や差別的な対応は、決してあってはなりません。市民の皆様の温かいお心づかいをお願いいたします。

⑫ 令和3年4月19日

「新型コロナウイルス感染症に対する市長からのメッセージ」

※ワクチン接種の予定について

皆様ご存じの通り、関西圏や首都圏など、新型コロナウイルスの感染者が、ふたたび増加しているとの報道が連日されており、第4波と言われる感染拡大が、大変心配されているところです。市民の皆様一人ひとりが、感染予防に心がけていただいていることに、感謝申し上げます。

さて、感染症収束の切り札と期待されているワクチン接種についてですが、一部の自治体では高齢者等の接種が始まったとの報道がされており、市民の皆様も、三島市ではワクチン接種がいつ開始されるのかご心配の方も多いいと思います。そこで、私から現在の三島市のワクチン接種の予定について、お知らせいたします。

まず、三島市では、4月19日にワクチン接種に関するコールセンターを開設いたします。このコールセンターでは、ワクチン接種の実施に関することや接種による副反応のことなど、日ごろ疑問に思われていることに関して、ご相談に対応いたします。接種時期につきましては、まずは医師などの医療従事者に接種していただき、その後、高齢者の接種を5月から始めますが、当初は国から届くワクチンの量が限られているため、集団感染が危惧される高齢者施設から進め、十分なワクチンの確保が見込まれる6月2日から予約された65歳以上の方への集団接種を行っていきます。

その後、基礎疾患のある方、介護施設等の施設従事者、64歳以下の方と国が定める順位に従って接種を進めてまいります。65歳以上の方には、4月26日から随時、接種券(クーポン券)を発送してまいります。3万人以上の方に発送するため、全員の方のお手元に届くには、10日間程度かかることが予想されますので、今しばらくお待ちいただきますようお願い申し上げます。

発送に時間がかかることを考慮し、5月7日から予約の受付を開始いたします。予約の方法は、先ほどのコールセンターへお電話いただくか、専用のウェブサイトや市公式LINE(ライン)アカウントからも予約できます。コールセンターの電話は10回線を用意しておりますが、特に初日は大変込み合い、つながらないことも予想されますので、時間をおいて電話していただけますようお願い申し上げます。電話の受付は午前8時30分から午後5時15分までとなっておりますが、ウェブサイトやLINEは24時間申し込むことができますので、日ごろパソコンやスマートフォンを使用されている方は、できるだけこちらをご利用いただければと思います。

接種会場は、皆様のより身近なところでの接種を行うため市内小学校の体育館としましたが、会場まで歩くことが困難で75歳以上の方には、接種券と一緒にタクシー券を同封しましたので、ご利用いただきたいと思います。また、車いす等で体育館内での接種が困難な方には、ドライブ

スルー方式の接種も検討しておりますので、コールセンターにご相談ください。耳の不自由な方につきましては、保健センターに FAX で申し込んでいただければ、職員が代わりに予約をいたします。今後もワクチン接種については、広報みしまやホームページ等で随時情報を発信してまいります。

既に予約を始めている自治体では、予約時の混乱が報道されておりますが、スムーズなワクチン接種となるよう市民の皆様のご協力をお願いいたします。接種券と合わせてお手元に郵送する説明書を十分お読みいただき、さらにご不明な点などがございましたらコールセンターへお問い合わせいただき、是非、ご納得のうえ接種をしていただきますようお願いいたします。

⑬ 令和3年4月30日

「新型コロナワクチン接種「お助け隊」に関する市長のメッセージ」

市民の皆様、三島市長の豊岡武士でございます。新型コロナウイルスのワクチン接種につきまして、4月26日(月)から市内の全ての65歳以上の方に、ワクチンの接種券を郵送させていただいておりますが、ワクチン接種の予約開始にあたり、「お助け隊」を設置し、支援を行うことといたしましたのでご案内させていただきます。このコロナワクチンの接種につきましては、皆様に予約をしていただいた上で接種をしていただくこととなり、予約開始日は5月7日(金)となります。

申込み方法につきましては、コールセンターへの電話予約の他に、専用WEBサイトや市公式LINEからも予約が可能となります。電話回線には限りがございますので、できる限り専用WEBサイトやLINEをご利用いただけるよう、これまでもご案内をさせていただいております。しかしながら、高齢者の皆様の中には、スマートフォンなどの操作に不安を感じる方もいらっしゃると思います。そこで、市では「地域のお助け隊」として、地域包括支援センター職員やケアマネジャー、民生委員が高齢者の皆さまの支援をさせていただきます。

高齢者の中には「予診票の書き方がわからない」、「自分の携帯からインターネットを使って申込みをしたいけれど、方法がわからない」など、予約や接種に関して様々な心配があることと思います。そのように不安を感じていらっしゃる方に対しては、市内に5か所設けております「地域包括支援センター」の職員が訪問等により支援をさせていただきますので、お困りの際には、各地区の地域包括支援センターまたは地域包括ケア推進課(電話973-7474なやみなしなし)までご連絡をお願いいたします。

※電話連絡が困難な場合には、FAX(975-3159)へご連絡ください。

なお、要支援・要介護認定をお持ちの方につきましては、ケアマネジャーがお助け隊として支援いたしますので、直接、担当のケアマネジャーさんにお声がけください。また、地域の民生委員さんにもお助け隊としての協力をお願いしておりますので、身近な相談役としてご相談いただきますようお願いいたします。

なお、スマートフォンの操作が不安な方に、操作方法や予約方法を支援する「スマホタブレットアドバイザーによるお助け隊」を併せて実施します。ワクチンの予約開始日の前日5月6日(木)と予約開始日の5月7日(金)に、市役所本館第3会議室にて、スマホタブレットアドバイザーによるスマートフォンでの操作方法の支援を実施いたします。また、5月8日(土)には、中央町にごさ

います街中ほっとサロンを会場に同様の支援をさせていただきます。時間は全て午前9時から午後4時までとなります。予約は不要となりますので、お気軽にご利用いただきたいと思います。

最後になりますが、三島市では、十分なワクチンの確保が見込まれる6月2日(水)から65歳以上の方へ集団接種を行っていきます。多くの予約枠を用意してありますのでワクチン接種の予約に際しましては、焦ることなく予約いただきますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

⑭ 令和3年6月19日

「新型コロナワクチン接種「三島市の現在の状況と今後の予定」に関する市長のメッセージ」

市民の皆様、三島市長の豊岡武士でございます。新型コロナウイルス感染症につきまして、皆様には、日頃からまん延防止対策などに取り組んでいただきありがとうございます。これから東京オリンピック・パラリンピックを控えていることもあり、再び蔓延しないよう、三島市では、切り札と言われるワクチン接種をできるだけ早く、多くの市民の皆様に受けていただけるよう三島市医師会など関係機関と連携しながら鋭意努力をしているところでございます。

今回は、そのワクチン接種について、三島市の現在の状況と今後の予定について、市民の皆様にお知らせとお願いを申し上げます。

【予約がお済みでない方への案内ハガキ(65歳以上の方)】

まず、65歳以上の方のうち、ワクチン接種予約がお済みでない方に順次発送しておりました案内ハガキは、6月16日で完了をいたしております。

【予約枠について(65歳以上の方)】

予約枠につきましては、小学校等での集団接種と病院での個別接種を合わせますと、65歳以上の希望する方全員が、おおむね7月末までに接種を受けられるものと考えておりますので、ハガキが届きましたら慌てずに安心して予約をしていただきたいと思います。

【予約方法について(65歳以上の方)】

予約方法につきましては、ハガキを受け取られましたら、インターネット、またはコールセンターへの電話でご予約ください。また、社会福社会館や保健センターなどの窓口でも日を決めて予約を受け付けております。この窓口予約の日程は、6月22日(火)、25日(金)、27日(日)、28日(月)となっています。このうち、27日、28日は、市民ボランティアなどのお助け隊によるネット予約の支援も行う予定です。時間や会場などにつきましては、広報みしま6月15日号をご覧くださいと幸いです。

【現在の予約状況(65歳以上の方)】

6月17日午前10時の時点での予約状況につきましては、約2万5千人の方にご予約をいただいております。これは、65歳以上の人口32,213人の約78%の方が予約をされたということになります。

【高齢者(65歳以上)の接種状況】

65歳以上の方々の接種状況であります。6月2日から始めました小学校体育館での集団接種では、6月16日までに、延べ38会場で、10,841の方が接種を受けられており、また、病院での個別接種では、約1,180の方が受けられておりますので、高齢者施設で受けられた方、

約900人を加えますと、約12,900の方が、少なくとも1回目の接種を受けられておりますので、65歳以上の接種率では4割程度の方が接種済となっております。

【64歳以下の方への接種券の送付】

次に、64歳以下の方への接種券の発送についてお知らせいたします。

まず、60歳～64歳の方には、基礎疾患の有無にかかわらず、6月中に接種券を発送いたします。続いて、59歳以下で、基礎疾患のない皆様には、7月1日から年齢の高い方から順次、接種券をお送りいたします。

この中で特に、国の定める基礎疾患により障害者手帳等をお持ちの16歳から59歳の方には、6月21日から接種券をお送りいたします。

また、59歳以下の方で、基礎疾患があり、通院や入院されている方につきましては、保健センターに申請していただければ、接種券を送付いたしますが、その申請の受付は、6月22日から開始いたします。電子申請か郵送で申請をお願いします。詳しくは、三島市公式ホームページまたは広報みしま7月1日号をご覧ください。

【予約方法について(64歳以下の方)】

予約方法につきましては、接種券が届きましたらインターネット、またはコールセンターへの電話で予約をしていただきますようお願いします。その際は、2回分の予約をとってくださるようお願いいたします。

【接種会場・時期(64歳以下の方)】

次に、予約ができる接種会場と時期ですが、病院での接種をご希望される場合には、今のところ6月、7月は、若干の空きがある状況です。また、8月、9月は、生涯学習センターや北上・中郷文化プラザ、保健センターでの接種となります。8月以降における病院での接種につきましては、現在、調整を図っているところであります。

【自衛隊大規模接種センターで受けられる方】

次に、自衛隊大規模接種センターでの接種をご希望され、先に接種券が必要となる方は、事前に保健センターに申請をしていただければ、接種券をお送りいたします。申請方法は、電子申請または郵送でお願いいたします。ただし、東京の大規模接種センターは、17日の夕方に予約枠が一杯となり、18日現在、一旦終了となっておりますので、キャンセル待ちなど、その動向を見極めて申請してくださるようお願いいたします。

【職域接種会場で受けられる方】

次に、企業・大学等で行われる職域接種会場で受けられる方には、保健センターに申請していただければ、接種券を送付いたします。申請方法は、電子申請または郵送でお願いいたします。詳しくは、それぞれの職場のご担当者の方にお聞きいただきたいと思います。なお、ご注意いただきたい点として、職域接種と三島市の接種では、使うワクチンの種類が異なるということがあります。現在、三島市で使用しているワクチンはファイザー製ですが、職域接種ではモデルナ製を使用しておりますので、1回目と2回目を異なるワクチンで接種を受けることがないように、注意してくださるようお願いいたします。

今後におきましても、ワクチン接種につきましては、刻々と変わる国の方針に対応しつつ、市民の皆様には、できる限り迅速、正確に情報をお伝えできるよう努めてまいりますので、ご理解とご協力をいただけますよう、お願いいたします。

⑮ 令和3年7月26日

「新型コロナウイルス感染者増加に対するさらなる感染予防対策に関する市長のメッセージ」

市民の皆様、三島市長の豊岡武士でございます。まず初めに、今月3日に熱海市で発生しました土石流により犠牲となられました方々のご冥福を心よりお祈りいたしますとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げ、1日でも早く、日常生活を取り戻すことができますよう、お祈り申し上げます。

三島市としましても、発生当日から消防署職員を派遣し、翌日には給水車、19日からは保健師や土木技師などの職員を、ほぼ毎日派遣するなど、できる限りの支援を行っているところでございます。また、7月12日からは三島市民の想いを熱海市に届けるため、三島市独自の義援金を募りましたところ、皆様から温かいお志をいただきました。厚くお礼を申し上げます。皆様からの浄財は、7月28日に熱海市にお届けする予定でございます。

さて、新型コロナウイルス感染症につきまして、皆様方には、日頃から感染予防に取り組んでいただき、感謝申し上げます。感染状況につきましては、全国的に、6月中旬頃から増加し、第5波が指摘される中、首都圏などでは、8月下旬まで緊急事態宣言が発出されているところであります。

三島市の感染状況であります。皆様のご協力により、7月上旬までは、比較的落ち着いている状況が続いておりましたが、報道されておりますように、先週は当市でも1日に12人の新規感染者が発生するなど、連日感染者が発表される厳しい状況になってきております。さらに、県東部においては、一部の市町で飲食店への営業時間の時短要請がされるなど、顕著に増加しております。現在、オリンピックが開催されており、また、夏休みやこれからのお盆も控え、予想される人流の増加に伴う感染拡大を、大変危惧しているところでございます。

そこで、本日は、皆様へ、感染予防対策のこれまで以上の徹底について、改めてお願いをさせていただきますと思います。まず、これまで取り組んでいただいております、密接・密集・密閉を避ける三密の回避、そして手洗い、手指の消毒、マスク着用の徹底を引き続きお願いいたします。マスクは、連日、猛暑日が続いていますので、熱中症に気を付けながら、着用をお願いいたします。また、飲食店等の利用についてであります。飲食時は感染が起きやすいことから、お店を選ぶ際は感染対策をしっかりと行っている店舗を選んでいただき、混雑しない時間帯に、できるだけ少人数での利用、または、テイクアウトの利用をお願いいたします。

昨年に続き、残念ではあります。三嶋大祭りも中止され、オリンピックの自転車競技でも直行直帰が呼び掛けられており、他県からの人の流入をできるだけ抑えるよう対策が取られておりますので、市民の皆様にも、県をまたいでの移動、特に、首都圏など、緊急事態宣言地域への移動はできる限り控えていただき、外からウイルスを持ち込まないようお願いいたします。また、発熱など、少しでも体調不良の症状がある場合は、休んでいただき、医療機関を受診するなど、早めに対策を取っていただくようお願いいたします。

お願いばかりで心苦しいところでございますが、現在広がりを見せているコロナウイルスは、感染力が強いデルタ株が多くを占めてきているとのことであります。是非、それぞれの皆様が更なる感染予防対策の徹底をしてくださるよう重ねて、そして強くお願いいたします。なお、感染者の年代が、50歳代以下の方が多くなってきており、高齢者の方の割合は減ってきております。

これは多くの 65 歳以上の方がワクチンを既に接種された効果と考えられており、今後さらに多くの方に受けていただくことが重要となります。

当市の7月26日現在のワクチン接種の状況につきましては、65 歳以上の方で、一回以上接種された方は、26,955 人、約 83.7%で、そのうち、2 回接種された方は、20,685 人、約 64.2%となっており、64 歳以下から 50 歳までの方などへの接種も進んできております。また、接種券につきましては、7 月 25 日までに 38 歳以上の方に発送が済んでおり、本日、16 歳～37 歳までの方に発送いたしますが、到着まで1週間程度かかる場合がありますので、ご了承いただければ幸いです。

なお、当市のワクチン接種の予約につきましては、7 月 26 日現在、予約の受付を停止しておりますが、国からのワクチンの入荷量が判明次第、市公式ホームページや LINE などでも速やかに情報提供し、随時受け付けてまいりますので、今しばらくお待ちくださるようお願いいたします。新型コロナウイルス感染症が収束するまで厳しい日常が続きますが三島市民一丸となって感染予防に努め、この難局を乗り越えましょう。

⑯ 令和3年8月7日

「新型コロナウイルス感染症「まん延防止等重点措置」に関する市長のメッセージ」

市民の皆様、事業者及び団体の皆様、三島市長の豊岡武士でございます。新型コロナウイルス感染症につきましては、日ごろから皆様方には、感染予防に取り組んでいただき、感謝申し上げます。

昨日、静岡県から新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づくまん延防止等重点措置として飲食店及び大規模集客施設に対し営業時間の短縮などの要請がございました。要請期間は、8 月 8 日(日)から 8 月 31 日(火)まで、対象地域は、静岡市、浜松市と三島市を含む県東部の市町となっております。新型コロナウイルス感染者は、ここ1ヶ月ほど、全国的に急拡大し、8月7日現在で、緊急事態宣言が首都圏を中心に6都府県で発出されており、まん延防止等重点措置につきましても、ここで静岡県を含む12道府県に拡大されました。

三島市の感染状況も、この1ヶ月間で、感染者が急増してきており、最近では1日の感染者が2桁となることも珍しくなく、国のステージⅣの判断基準となる過去1週間における10万人当たりの感染者数の目安である25人を遥かに上回る50人を超えるという大変厳しい状況となっておりますので、まん延防止等重点措置の対象となることは残念ではありますが、やむを得ないものと考えております。

新型コロナウイルス感染の急激な拡大は、以前に比べてなかなか人流が抑えられないという事情があるとともに、現在流行しているコロナウイルスが、従来型より非常に強い感染力を持ったデルタ株という、ウイルスであることが原因と言われております。一方、最近の感染者には高齢の方が大きく減少していることから、ワクチンの接種は大変効果があると考えられます。

現在、三島市におきましても、接種を進めているところでございますが、8 月 5 日現在の状況につきましては、65 歳以上の希望されている方への 2 回の接種が概ね完了し、全人口で見ますと、一回以上接種された方は、約 36%で、そのうち、2 回接種された方は、約 29%となっており

ます。

今後につきましては、ワクチンに限りがありますが、8月10日に高校生中学生の予約を開始するなど、希望する全ての皆様に対してできるだけ早期の接種を進めてまいります。つきましては、市民の皆様、事業者及び団体の皆様には、感染拡大の状況が悪化していることをご理解いただき、これから申し上げますまん延防止等重点措置の県知事からの要請内容に従い、更なる感染対策の強化と、徹底した取り組みへのご協力を強くお願いいたします。

まず、市民の皆様には、3密の回避、手洗い、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保など、従来からの感染対策を徹底していただくとともに、生活に必要な場合を除き、日中を含めた外出の自粛をお願いいたします。特に、人の動きが活発となりますお盆休みを含む措置の期間中は、不要不急の外出や県境をまたいでの移動を、自粛していただくようお願いいたします。また、発熱等の症状が見られる場合には、早めに休んで、医療機関を受診していただきたいと思っております。

次に、市内の飲食店の皆様と1,000㎡以上の大規模集客施設におかれましては、20時までの時短営業が要請されております。ただし、スーパーなど、日常生活に不可欠な施設につきましては、時短要請の対象とはなっておりません。また、飲食店などにおきましては、終日、酒類は提供しないよう要請されております。この時短要請に応じていただいた飲食店及び大規模集客施設には、協力金が支給されることとなっております。こちらの手続きにつきましては、県のホームページをご覧ください。公民館や体育施設など、市の公共施設につきましても、20時までの時短利用とさせていただきます。詳しくは、市のホームページをご覧ください。飲食店など事業者の皆様には、これまでもコロナ禍により大変厳しい状況が続いておりますが、この難局を乗り切るために格別のご理解、ご協力をいただけますよう、忠心よりお願い申し上げます。

拡大しているデルタ株は、若年層でも重症化リスクが高いと指摘されています。市民の皆様には、少人数だから、屋外だから、若いから大丈夫と考えずに、改めて、マスクの着用、手指消毒、3密の回避など、基本的な感染防止対策と不要不急の外出の自粛などの徹底を重ねてお願いいたします。ご自身だけでなく、家族や友人など身近な人達の命と健康を守るために、行動してまいりましょう。よろしくお願い致します。

⑰ 令和3年8月7日

「新型コロナウイルス感染症「緊急事態宣言」に関する市長のメッセージ」

市民の皆様、三島市長の豊岡武士でございます。新型コロナウイルス感染症につきましては、デルタ株による急速な感染拡大を受け、これまで、「まん延防止等重点措置」適用を受け、市民の皆様、飲食店事業者の皆様には、一層の感染予防に取り組んでいただき、感謝を申し上げます。デルタ株は大変感染力が強く、全国的に感染が急拡大し、19日には1日の新規感染者が初めて全国で2万5千人を超えるなど、危機的な状況となっております。これを受け、本日、8月20日から静岡県を含む7府県が国による緊急事態宣言の対象に追加されました。本県においては、昨年4月7日の全国一斉適用以来、2回目となります。

現在はワクチン接種も進んでおり、接種済の方は重症化しにくいという面もありますが、昨年初めて緊急事態宣言が出された時に比べ感染者数は比較にならない程急速に増加しております。当市の新規感染者も 19 日には、過去最多の 25 人となるなど、歯止めが掛からない状況となっております。県全体の病床使用率も約 6 割と逼迫しており、このまま悪化が続くと当市においても、在宅のまま手遅れになる事態が発生するのではないかと大変危惧しております。このようなことにならないよう、市民、そして事業者の皆様には今回の緊急事態宣言に基づき要請された内容に従い、感染拡大防止の行動をとっていただけますよう、改めて強くお願いいたします。

まず、市民の皆様をお願いすることは、既に取り組んでいただいている感染防止対策の徹底であります。具体的には、人流を減らすことが重要ですので、不要不急の外出や県境を跨ぐ移動の自粛をお願いします。そして、従来から言われている「密集・密接・密閉」という三密の回避、できれば、「1 密」も回避していただくようお願いいたします。また、飲食時は感染のリスクが大変高くなりますので、家族以外の人と食事をする際は、しゃべらないで食べる「黙食」をお願いします。特に会話をする時は、面倒でもマスクを付けることを徹底していただきたいと思っております。その他、混雑する場は避ける、手指の消毒の徹底など、基本的な対策をとっていただくとともに、体調不良を感じたら、仕事や学校を休み、速やかに医療機関を受診していただくようお願いいたします。

次に、事業者の皆様へのお願いでございます。既に、飲食店の皆様には、午後8時までの時短営業をしていただいているところではありますが、酒類やカラオケを提供している事業者には、休業が要請されました。感染症のまん延で、客足が遠のいている厳しい状況が続いている中、大変心苦しいところではございますが、休業に対する協力金も用意されておりますので、対象事業者におかれましては、要請にご協力いただけますようお願いいたします。その他の酒類を提供しない飲食店や、大規模集客施設につきましては、午後 8 時までの時短営業をお願いするとともに、アクリル板の設置等、感染対策の徹底をお願いいたします。休業や時短要請に応じていただいた事業者への協力金につきましては、県のホームページまたはコールセンターでご案内がされておりますのでご確認いただきたいと思います。一般の事業者におかれましては、テレワークや時差出勤等、人と人の接触を減らす取り組みにご協力をお願いいたします。

三島市では、切り札と言われるワクチンを 1 回以上接種している方が、8 月 19 日時点で全市民の 42.1%となっております。市としましては、できる限り早期に希望される全ての方が接種できるよう、順次、ワクチンが確保でき次第、予約できるよう進めております。

なお、現在実施している PCR 社会的検査については、無症状でも身近に感染者がいた方を対象に 9 月から拡大いたします。これまでは、65 歳以上の方などを対象としておりましたが、感染者や濃厚接触者と接したことにより不安をお持ちの方は、ご利用いただきたいと思います。9 月 1 日から受付を開始いたしますので詳しくは、市のホームページをご覧ください。

また、県から周遊の促進につながる観光施設について原則休館とする旨要請されておりますので、楽寿園などの施設を休園するとともに、市民文化会館や市民体育館など、公共施設についても、利用時間短縮などの対応を取らせていただきます。詳しくは、市のホームページをご覧ください。

一方、市立小中学校は、これまで以上に感染症対策を徹底した上で、現時点では、夏季休業終了後の 8 月 26 日(木)から再開する予定であります。なお、状況が変化した場合の対応につきましては、それぞれ校長から保護者の皆様へ連絡をさせていただきます。

皆様には、大変なご負担をお願いすることとなりますが、この危機的状況から一刻も早く抜け出し従来の生活を取り戻せるよう、お一人お一人が適切な行動をとっていただけますよう重ねてお願い申し上げます。ご自身だけでなく、家族や友人など身近な人達の命と健康を守るために、行動してまいります。よろしくお願い致します。

⑱ 令和3年9月14日

「新型コロナウイルス感染症「緊急事態宣言(延長)」に関する市長のメッセージ」

市民の皆様、三島市長の豊岡武士でございます。皆様方には、日ごろから新型コロナウイルス感染症予防に取り組んでいただき、感謝申し上げます。おかげ様で、三島市の新規感染者数は、8月19日の25人の発生をピークに、少しずつ減少してきているところですが、9月12日までを期限に発令されていた緊急事態宣言が、静岡県を含む19都道府県で今月30日まで延長されています。市民、事業者の皆様には引き続き、不要不急の外出の自粛や三密の回避、マスクの着用、手指の消毒など、緊急事態宣言に基づき要請された内容に従い、感染拡大防止の行動をとっていただけますよう、お願いいたします。

市としましては、ワクチンを、希望される全ての方が接種できるよう、進めているところであります。9月23日に開始する10月から11月中旬の接種の予約で、市民の8割以上の方への接種ができる見込みとなりました。11月中旬以降の集団接種は、規模を縮小し、保健センターで実施していく予定でございますので、まだ予約を取られていない人や、これから12歳になられる方は、こちらで接種していただくようお願いいたします。詳しくは、市のホームページをご覧くださいと思います。

また、事業者の皆様方などには、今後、経済的な支援策などを検討しているところです。いずれにいたしましても、市民の皆様、事業者の皆様には、大変なご負担をお願いすることとなりますが、この緊急事態宣言が再度延長されることなく、今月末で終了し、従来の生活を取り戻せるよう、皆様にご協力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

⑲ 令和3年9月30日

「新型コロナウイルス感染症「緊急事態宣言終了および今後の支援策」に関する市長のメッセージ」

市民の皆様、三島市長の豊岡武士でございます。新型コロナウイルス感染症対策につきましては、本日(9月30日)を期限に、19都道府県に発令されておりました緊急事態宣言などが解除されることとなりました。市民の皆様方には、これまで、マスク着用や三密回避等の基本的な感染対策に加え、不要不急の外出や県境を跨ぐ移動の自粛などに取り組んでいただきまして厚くお礼を申し上げます。

また、飲食店など、事業者の皆様におかれましては、事業に大きな影響があるにも関わらず、休業や時短営業、アルコール提供の自粛等にご協力いただき、厚く感謝申し上げます。おかげ

様で、当市においても第5波は下火となり、9月下旬の当市の新規感染者の発生は、かなり抑えられております。9月1日に70%を超えた県東部地域の病床占有率も10%を切り、落ち着いた状況となっております。この緊急事態宣言の解除により、経済活動や生活上の制約が段階的に緩和されますので、今後はこれまで自粛されていた様々な活動を徐々に再開し、従来の日常生活に近づけていくことが可能になるものと考えられます。

市としましては、自粛していただいた事業者の皆様等への支援のため、市議会9月定例会に補正予算を上程し、お認めいただきましたので、その追加の支援策についてご説明します。今回の補正予算では、国から臨時交付金の事業者支援分として追加交付を受けたこと、また、市議会において、「緊急事態宣言下における中小企業等への支援強化を求める決議」が議決されたことを受け、国からの交付金約8,500万円及び、市の予備費からも約1,500万円を投じて追加の支援事業を実施するものです。

まず、国の交付金を活用した事業でございますが、1つ目は、売上減少により、静岡県が実施する「中小企業等応援金」等の給付を受けた事業者に対して、三島市独自の「中小企業等応援補助金」として上乗せを実施します。法人に対しては10万円、個人事業主に対しては5万円を上限といたしますが、特に大きな影響を受けている酒類販売事業者及び運転代行業者に対しては、法人の場合は20万円、個人事業主に対しては10万円を上限として支援いたします。

次に、市内観光事業者に対する三島市独自の「観光関連事業者応援補助金」を実施いたします。具体的には、「旅館・ホテル」「旅行代理店」「レンタカー業」「土産物店」「文化・娯楽・サービス業」などの事業者に対して、売上減少額の補填として、宿泊事業者は法人に一律60万円、個人事業主に一律40万円、その他の旅行関連事業者は、法人に一律40万円、個人事業主に一律20万円を支援いたします。

3つ目といたしまして、公共交通事業者に対する支援でございます。バス、タクシー、鉄道事業者に対して、緊急支援事業を実施します。また、せせらぎ号、なかざと号、大場分譲地線の3路線において、バスロケーションシステムの整備によるIT化の支援を行います。

次に、三島市単独の支援策でございますが、新型コロナウイルスの陽性者で自宅療養を余儀なくされている方、及び濃厚接触者の方にご自宅への給食サービスを実施いたします。さらに、感染拡大の防止対策として、ワクチン接種を受けられない、12歳未満の児童等が在籍する、市内の保育園29園、幼稚園11園、小学校14校について、抗原検査キットを配備いたします。なお、個々の事業の詳細につきましては、様々な条件等がございますので、市ホームページをご覧ください。不明な点は担当課にお問合せください。

9月30日で緊急事態宣言は解除されますが、ウイルスのまん延が収束した訳ではなく、専門家の意見ではこの冬にも第6波が到来するのではないかと、という見方が大半を占めているようですので、皆様には引き続き、基本的な感染対策に取り組んでいただけますようお願いいたします。

市としましては、全力でワクチン接種を進めているところでございまして、接種済の方と予約済の方に加えて、職域接種を受けた方を合わせますと、9月28日現在で対象者の83.8%となっており、11月上旬には、12歳以上で希望された方の接種を完了する見込みとなっております。なお、現在受け付けておりますワクチン接種の予約枠に余裕がある状況でございます。大規模な集団接種としてはこの予約枠を最後とする予定でございますので、接種をご希望の方は、

早めに予約を取っていただけますようお願いいたします。特に40歳以下の若い世代では、他の年代に比べて全国的にも低い接種率になっておりますので、ぜひこの機会に予約をお願いいたします。なお、国から3回目の接種を行うよう通知がありましたので、今後準備を進めて参ります。具体的な日程等は、広報みしまや、市のホームページに掲載してまいります。

また、公共施設の利用制限につきましては、基本的には、10月1日より通常通りの利用となりますが、一部施設につきましては、静岡県の警戒レベルに合わせて人数などの制限がございますので、市ホームページでご確認いただきますようお願いいたします。

いずれにいたしましても、市民の皆さまの命と健康を守っていくこと、市内の経済を支えていくことは市政の使命でありますので、引き続き、感染症拡大防止対策と事業者への支援や、経済対策にもスピード感をもって全力で取り組んでまいります。市民、事業者の皆様には引き続きご協力いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

㊦ 令和3年12月17日

「子育て給付金10万円の一括給付及び新型コロナウイルスに関する市長のメッセージ」

市民の皆様、三島市長の豊岡武士でございます。18歳以下の子どもへの臨時特別給付金については、心待ちにされている方も多くいらっしゃるかと思います。三島市では、10万円分のすべてを、現金で一括給付することといたしました。国が給付金の対象としている申請不要な中学生以下の児童手当の受給世帯には、12月24日に振り込みます。

対象となる方に対しては、すでに現金5万円での給付の通知を差し上げておりましたが、改めて10万円を現金で一括給付する旨の通知を17日に郵送でお送りしておりますので、ご確認くださいようお願いいたします。また、中学生以下の兄弟姉妹がいる世帯の高校生相当年齢のお子様にかかる給付金につきましても、手続き不要で、1月中に振込みをいたします。なお、高校生のみの世帯と公務員の世帯につきましては申請手続きが必要となりますので、年明けとはなりますが、申請にかかる事務手続きの準備ができ次第、市のホームページなどでご案内いたします。

市民の皆様方には、これまで、マスク着用や三密回避等の基本的な感染対策に取り組んでいただきまして厚くお礼を申し上げます。おかげ様で、当市の新規感染者につきましては、10月19日以降、発生しておりません。

また、新型コロナワクチン接種の状況でございますが、皆様のご協力によりまして、12月16日現在で、2回目の接種が完了した方は、対象者の86.3%となっております。なお、3回目の接種につきましては、2回目の接種をされた方に順次、接種券を送付しており、1月から接種できるよう、準備を進めております。詳しくは広報みしま1月1日号をご確認ください。ワクチン接種に関しましては、国の動向が不確定なこともあり、最新情報は市のホームページでご確認くださいようお願い申し上げます。

市民の皆さまの命と健康を守っていくこと、市内の経済を支えていくことは市政の使命でありますので、引き続き、感染拡大防止に市民の皆さまのご協力をお願いいたしますとともに、事業者への支援や、経済対策にもスピード感をもって全力で取り組んでまいります。また、年末年始も

決して油断せず、基本的な対策の徹底に、ご協力を重ねてお願いいたします。

㊦ 令和4年1月14日

「新型コロナウイルス感染症に関する市長のメッセージ」

市民の皆様、新年おめでとうございます。三島市長の豊岡武士でございます。新型コロナウイルス感染症対策につきまして、皆様には、一昨年から感染拡大防止に取り組んでいただき、誠にありがとうございます。

しかし、皆様ご存知のとおり、全国的に年明けから急激に感染が拡大しており、静岡県におきましても、1月11日に警戒レベルを「2」の「警戒を強化すべきレベル」に引き上げられました。三島市の状況を申し上げますと、昨年の10月19日以降、市民の新規感染者は発生しておりませんが、1月7日から、連日、新規感染者の確認が続いており、1月14日までの8日間で、累計50人に達している状況です。このような感染者の急増により、ご自身が感染していないか、という不安を感じている方もいらっしゃるかと思います。

現在、県では、感染に不安を感じていらっしゃる無症状の方を対象に、無料のPCR検査等を実施しております。詳しくは、県や市のホームページをご覧くださいと思います。また、PCR検査等は、市内の薬局等でも受けることができますので、感染に不安をお持ちの方は、ぜひ、利用していただきたいと思います。なお、発熱等の症状のある方は、これらの薬局等では検査できませんので、速やかに医療機関を受診していただくようお願いいたします。

現在主流となりつつあるオミクロン株は感染力が強いと言われておりますので、今後、これ以上感染を拡大させないために、市民、事業者の皆様にも、改めて、一層の感染対策をお願いしたいと存じます。具体的に申し上げますと、既に取り組んでいただいている「基本的な感染対策」の一層の徹底ということになりますが、「混雑している場所や時間を避けて、少人数で行動する」、また、「県境を跨ぐ移動は、慎重に判断した上で行動」していただきますよう、お願いいたします。

また、「密の回避」としまして、「3密」だけでなく、「1密」であっても感染予防の徹底をお願いいたします。そのほか、飲食時は感染のリスクが大変高くなりますので、黙食や、会話時のマスク着用などの基本的感染対策を守っていただき、少人数・短時間で、極力、普段一緒にいる人との利用をお願いいたします。その他、手指の消毒やマスク着用などの、基本的な対策を継続していただき、もし体調不良を感じましたら、仕事や学校を休み、速やかに医療機関で受診していただくようお願いいたします。無症状であっても、身近に感染者が出たなど、不安をお持ちの方は、先ほどご紹介した薬局等での無料の検査を早めに受けていただくなど、早期検査、早期受診が極めて重要となっております。

なお、市では、3回目のワクチン接種につきまして、一般の高齢者の方は、2月1日から、病院、医院、集団接種会場で、順次接種できるよう接種体制を整えたところでございますが、13日に国から、接種間隔の短縮の方針が示されましたので、さらなる接種の前倒しに向けて、準備してまいります。3回目用の接種券は、2回目の接種が終了した順にお送りしておりますので、接種券がお手元に届きましたら、ご予約をお願いいたします。

市民の皆様には、引き続き、ご負担をお願いすることとなりますが、ここで感染拡大を食い止めるべく、お一人お一人の感染予防対策を徹底していただきますよう重ねてお願い申し上げます。

㊼ 令和4年1月27日

「新型コロナウイルス感染症「まん延防止等重点措置」に関する市長のメッセージ」

市民の皆様、三島市長の豊岡武士でございます。新型コロナウイルス感染症につきましては、日ごろから皆様方には、感染予防に取り組んでいただき、感謝申し上げます。

しかしながら、現在、感染力が非常に強いオミクロン株が全国で猛威を振るっており、昨日26日現在で、16都県に出されていた「まん延防止等重点措置」が、本日27日からは静岡県をはじめとする18道府県にも適用され、全国の7割を超える34都道府県で適用されることとなりました。実施期間につきましては、本日1月27日(木)から2月20日(日)まで静岡県全域が対象となっております。

三島市の感染状況を申し上げますと、このところ連日、二けたの新規感染者が報告されており、直近1週間における10万人当たりの感染者数は、170人を超える状況となっております。昨年夏の第5波のピークが、約100人でしたので、その1.7倍という大変厳しい状況となっております。つきましては、市民の皆様、事業者の皆様には、まん延防止等重点措置の要請内容に従い、更なる感染予防対策の強化と徹底を強くお願いいたします。市民の皆様へは、2週間程前の1月14日に感染対策の強化をお願いしたばかりでございますが、状況が悪化していることをご理解いただき、これから申し上げます取り組みを要請いたしますので、ご協力をお願いいたします。

まず、市民の皆様には、3密の回避、手洗い、マスクの着用などの基本的な感染対策を徹底していただくようお願いいたします。その着用していただくマスクは、より感染防止効果の高い不織布製のマスクを使用していただくようお願いいたします。

また、必要な場合を除き、県境をまたいでの移動は極力控えていただくとともに、混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出は自粛していただきますようお願いいたします。特に、大人数での行動は注意が必要で、会食等は、なるべく家族や日頃行動を共にしている少人数に限り、黙食を徹底していただきたいと思っております。なお、発熱等の症状が見られる場合の対処について、国からは、40歳以下で基礎疾患がなくワクチンを2回接種している方は、医療機関を受診せずに自宅療養することも可能と発表されたところですが、現在のところ、静岡県では従来通りの方針をとっておりますので、症状のある方は、速やかに医療機関を受診していただき、職場への出勤、学校への登校、クラブ活動等の参加はおやめいただきますようお願いいたします。

次に、市内の飲食店の皆様への要請でございますが、まん延防止等重点措置に基づき、ふじのくに安全・安心認証店に認証されている飲食店の営業時間につきましては、酒類の提供を終日停止する場合には20時まで、酒類の提供を行う場合には酒類の提供は20時まで、営業時間は21時までとする時短営業をお願いいたします。認証されていない飲食店につきましては、酒類の提供を終日停止していただき、営業時間を20時までとしていただくようお願いいたします。なお、時短要請に応じていただいた事業者の皆様には、第5波の際と同様に、県から協力金が

支給される予定となっております。詳しくは、市のホームページ、または、静岡県のホームページをご覧くださいと思います。

次に、公民館や体育施設など市の公共施設につきましては、利用人数の制限などをさせていただきます。詳しくは、市のホームページをご覧ください。

次に、3回目の新型コロナワクチン接種についてお知らせいたします。三島市では2回目の接種が終了された方へ、3回目用の接種券を順次発送しておりますので、お手元に届きましたらご予約をお願いいたします。接種会場につきましては、集団接種会場や病院、医院に加えて、2月からお近くのクリニックなどでも接種が受けられるよう接種体制を整えました。また、ワクチンにつきましては、会場と日にちにより、ファイザーかモデルナか異なりますので、選んでいただいております。また、移動が困難な方のために、3回目もドライブスルーでの接種を実施しますので、ご希望される方は、コールセンターまでお問合せください。

なお、現在、急激な感染者や濃厚接種者の増加により、自宅療養者も爆発的に増加しております。自宅療養者への支援については、第5波の際には急激に重症化する事例がありましたので、現在、保健所と連携をとり、三島市から保健師を毎日1人、3月まで、東部保健所に派遣し、安否確認等の業務に従事しているところでございます。

また、三島市では、新型コロナウイルス感染症陽性者及び濃厚接触者のうち、自宅療養期間中に親族等の支援が受けられない方に対し、「緊急食料支援事業」として、朝、昼、夜の3食のお弁当を宅配にて、無料でお届けするとともに安否確認をしております。この支援事業の1月の申請者は、自宅療養者の急増に伴い、24日時点で、100人に達している状況でございます。

いずれにいたしましても、第6波というこの難局を力を合わせて乗り切るために、改めて市民の皆様への基本的な感染対策の徹底と事業者の皆様へのご協力をお願い申し上げます。

㊸ 令和4年2月21日

「新型コロナウイルス感染症「まん延防止等重点措置の延長」及び「ワクチン接種」に関する市長のメッセージ」

市民の皆様、三島市長の豊岡武士でございます。新型コロナウイルス感染症につきましては、日ごろから皆様方には、感染予防に取り組んでいただき、感謝申し上げます。本日は、2月20日を期限とする静岡県に実施されていた「まん延防止等重点措置」が3月6日まで延長されましたので、改めて感染防止のお願いと、新型コロナワクチン接種の今後の予定をお知らせいたします。

まず、本市の感染状況でございますが、オミクロン株の拡大により、1月中旬から1日の新規感染者が急増し、2月11日には、過去最多となる55人となりました。本年になって初めて発生した1月7日から2月20日までの45日間に、合計、1,183人と、千人を超える感染が確認されております。特に、三島市では、学級閉鎖したクラスもあるなど、児童生徒の感染報告も相次いでおります。児童生徒等の感染経路については、「家庭内感染」に加えて「感染経路不明」のものが増えてきておりますことから、本日、教育委員会より保護者の皆様に各ご家庭での対策の徹底につきまして改めてご協力のお願いをさせていただきました。

現在、増加スピードは鈍化傾向にあり、2月16日の厚生労働省の専門家会議では、「地域によりばらつきがあるが、全国的には2月上旬にピークを迎えた」という見解が示されたところでございますが、静岡県では依然として多くの新規陽性者が確認されており、社会機能の維持への影響が出ることも危惧されるため、まん延防止等重点措置が延長されたところでございます。このような状況の中、市民の皆様、事業者の皆様には、引き続き、飲食店の時短営業など、まん延防止等重点措置の要請内容に従い、更なる感染対策の強化と徹底をお願いいたします。

次に、市としましては、まん延防止、特に、未就学児、小学生、高齢者などの感染を何とか食い止めるため、新型コロナワクチン接種を全力で進めているところでございます。ワクチン接種に関しましては、既に65歳以上の方々などへ3回目の接種を進めておりますが、更に接種券発送の前倒しを図り、2回目の接種から概ね6か月後には、お手元に届くよう発送しておりますので、接種券が届き次第、ご予約することができる状況でございます。また、接種会場は、39の医療機関の個別接種に加えて、4つの集団接種会場でも実施しておりますので、できる限り多くの皆様方が早期に接種できるよう進めているところでございます。なお、3回目接種では、ファイザーとモデルナの2種類のワクチンがございしますが、1・2回目で接種したワクチンの種類に関わらず、どちらのワクチンでも十分な効果と安全性が確認されております。より早く接種できるワクチンで接種していただくことが、感染予防の観点からも重要と考えますので、ご検討をお願いいたします。

また、5歳～11歳の子どもへのワクチン接種が1月21日に特例承認されました。三島市では、3月中旬から8か所の小児科で接種を開始いたします。さらに、4月中旬からは東、南、北、長伏の小学校4校の体育館でも、1、2回目の接種を実施できるよう準備を進めております。接種券は、2月28日に発送する予定となっております。予約受付は、3月10日(木)からとなります。子どもの接種は、大人の場合とは異なり、努力義務は規定されておきませんが、子どもの感染が多くなっておりますので、接種券が届きましたら、ご検討のうえ、ご予約をお願いいたします。

いずれにいたしましても、まん延防止等重点措置が延長され、市民の皆様、事業者の皆様には大変なご不便をお掛けしますが、一日でも早く感染が収束いたしますよう、ともに感染防止に取り組んでまいりましょう。ご協力をお願い申し上げます。

資料2 新型コロナウイルスの感染状況

2023/5/8 までの感染者数

年月別（全国）

月／年	2020	2021	2022	2023
1	12	154,700	1,082,695	3,317,270
2	193	41,838	2,106,113	668,882
3	1,930	42,300	1,475,036	249,850
4	12,089	117,482	1,249,639	265,404
5	2,511	153,674	940,734	81,761
6	1,747	52,977	469,555	—
7	17,373	126,687	3,463,299	—
8	31,981	567,572	6,173,065	—
9	15,045	208,068	2,322,548	—
10	17,529	17,385	1,031,436	—
11	47,158	4,375	2,487,609	—
12	86,541	5,816	4,425,244	—
計	234,109	1,492,874	27,226,973	4,583,167

全国合計 33,537,123

年月別（静岡県）

月／年	2020	2021	2022	2023
1	0	1,908	20,173	134,936
2	1	551	39,037	27,656
3	7	577	31,326	7,195
4	62	749	23,071	5,231
5	5	1,933	22,061	1,402
6	6	924	8,785	—
7	188	1,575	81,839	—
8	214	11,635	164,237	—
9	63	4,113	66,001	—
10	115	156	26,495	—
11	1,012	41	56,675	—
12	1,013	110	120,659	—
計	2,686	24,272	660,359	176,420

静岡県合計 863,737

2023/5/9 までの死亡者数

年月別（全国）

月／年	2020	2021	2022	2023
1		2,261	400	10,825
2	※1 613	2,165	4,897	4,296
3		1,274	4,499	1,521
4		1,067	1,472	634
5		※2 279	2,819	1,049
6	81	1,731	571	—
7	37	409	1,304	—
8	285	849	7,295	—
9	275	1,607	4,923	—
10	195	619	1,864	—
11	373	92	2,985	—
12	1,321	33	7,622	—
計	3,459	14,926	38,881	17,428

全国合計 74,694

年月別（静岡県）

月／年	2020	2021	2022	2023
1		35	3	316
2	※1 1	17	123	113
3		25	41	38
4		3	26	8
5		※2 0	16	7
6	0	13	12	—
7	0	7	27	—
8	0	16	211	—
9	1	32	87	—
10	0	4	21	—
11	9	0	40	—
12	30	0	124	—
計	41	168	722	477

静岡県合計 1,408

※1：2020/5/9までのコロナ感染による死亡者数

※2：2020/5/10からのコロナ感染による死亡者数

●感染者

	10歳未満	10歳代	未成年者	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	高齢でない成人	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	高齢者	年齢不明	計	取下げ	除外	誤り
感染者数	2,092	1,926	194	1,734	2,052	2,096	1,415	383	808	513	294	117	10	66	17	13,717	4	2	0
感染者数比率	15.3%	14.0%	1.4%	12.6%	15.0%	15.3%	10.3%	2.8%	5.9%	3.7%	2.1%	0.9%	0.1%	0.5%	0.1%	100.0%			

	未成年者	成人	高齢者	不明
感染者数	4,212	7,680	1,808	17
感染者数比率	30.7%	56.0%	13.2%	0.1%

三島市の感染数累積
13,717人

●月別感染者

	10歳未満	10歳代	未成年者	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	高齢でない成人	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	高齢者	年齢不明	計	累計	年
令和2年5月	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
令和2年6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
令和2年7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
令和2年8月	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	
令和2年9月	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	
令和2年10月	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	
令和2年11月	0	1	1	0	0	1	1	8	3	0	0	0	0	4	0	19	23	
令和2年12月	0	0	4	3	2	0	1	20	1	0	0	1	0	3	0	35	58	58
令和3年1月	0	10	7	13	10	7	3	37	3	2	0	0	0	8	0	100	158	
令和3年2月	0	0	1	0	4	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	10	168	
令和3年3月	0	0	0	1	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	6	174	
令和3年4月	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	6	180	
令和3年5月	0	2	0	0	0	0	1	6	0	1	0	0	0	4	0	14	194	
令和3年6月	0	0	1	0	2	1	2	4	1	1	0	0	0	0	0	12	206	
令和3年7月	2	2	17	12	1	6	7	53	1	0	0	0	0	5	0	106	312	
令和3年8月	3	23	70	45	49	30	30	101	10	2	0	0	0	6	0	369	681	
令和3年9月	11	11	22	14	16	11	7	34	1	0	0	0	0	3	0	130	811	
令和3年10月	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	5	816	
令和3年11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	816	
令和3年12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	816	758
令和4年1月	29	39	61	70	30	43	26	89	17	17	2	0	0	17	0	440	1,256	
令和4年2月	164	126	9	151	161	178	122	19	64	51	24	19	1	13	0	1,102	2,358	
令和4年3月	132	147	0	117	115	102	70	0	31	17	26	12	0	0	0	769	3,127	
令和4年4月	126	130	0	90	113	118	52	0	21	13	13	9	2	0	0	687	3,814	
令和4年5月	57	108	0	88	84	72	43	0	20	8	20	9	0	0	0	509	4,323	
令和4年6月	25	24	0	23	31	36	25	0	10	13	4	3	0	0	0	194	4,517	
令和4年7月	374	433	0	293	383	408	274	0	157	84	24	7	1	0	2	2,440	6,957	
令和4年8月	734	659	0	645	704	812	574	0	366	232	144	45	4	0	12	4,931	11,888	
令和4年9月	435	211	0	166	343	270	176	0	102	72	37	12	2	0	3	1,829	13,717	12,901

資料3 新型コロナウイルス感染症関連寄付・寄贈一覧

順不同・敬称略

寄贈者	寄付金額・寄贈物品等	寄贈の目的
三島市老人クラブ連合会 錦田地区有志一同	手作りマスク 220枚	三島市民のために
渡辺晃司	不織布マスク 5,000枚	救急活動のために
株式会社ジョイランド	不織布マスク 1,000枚	医療や介護関係者、放課後児童クラブなどのために
株式会社東陽社	不織布マスク 5,000枚	医療や介護関係者、放課後児童クラブなどのために
株式会社万福	不織布マスク 1,500枚	医療や介護関係者、放課後児童クラブなどのために
静岡福祉医療専門学校学生 近藤沙紀	手作りマスク 110枚	三島市民のために
リヴ・よしだや 原晴之	医療用(N95)マスク 201枚	医療従事者などの感染予防のために
たいよう	手作りマスク 100枚	妊婦さんの感染予防のために
米良道子	手作りマスク 50枚	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
松本しゃぎり保存会	手作りマスク 100枚	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
ふじのくに三島かがやきネット	蜂蜜(100ml) 100本	医療関係者のために
エーザイ株式会社	抗菌スプレー(250ml) 3本 栄養補給飲料(100ml) 300本 ハンドクリーム(48g) 300本 不織布マスク 400枚	高齢者など市民の健康保持などのために
大場商工会 青年部	空気清浄機 7台	大場地区周辺の幼稚園・保育園のために
YS KIT	マスク 300枚・ゴム手袋 300組	保育園のために
三島中央病院	次亜塩素酸水 20リットル	保育園のために
三丸機械工業株式会社	微酸性電解水	公共施設の除菌用のために
桜ヶ丘こどもクリニック	高濃度アルコール消毒液 32リットル	未来ある子どもたちのために
株式会社八木繊維	不織布マスク 10,000枚	高齢者介護のヘルパーさんのために
第一生命保険株式会社	不織布マスク 1,000枚	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
加和太建設協和会	ノンアルコール除菌水 250本	幼稚園・保育園・認定こども園などのために
土佐谷薬局	使い捨てゴム手袋 700枚	小中学校養護教諭のために
芹澤	不織布マスク 2,000枚	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
静岡県飲食業生活衛生同業組合 三島支部	不織布マスク 2,000枚	医療や介護関係者、放課後児童クラブのために
フロンティア・ヒューマン株式会社	不織布マスク 200枚	錦田保育園のために
北上小学校 卒業生	不織布マスク 500枚	北上小児童とスクールガードさんのために
GORILLA TEA	不織布マスク 10,800枚	医療や介護関係者など必要な方のために
川村尚伸	不織布マスク 300枚	必要な方のために
株式会社ENEOSウイング	各園に不織布マスク 50枚入り2箱	保育園のために

順不同・敬称略

寄贈者	寄付金額・寄贈物品等	寄贈の目的
深澤智春	子ども用手作りマスク 109枚	児童センター利用者のために
有限会社メガネの三島・こどもメガネ専門店 Jack-o-o-	フェイスシールド 100枚	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
東京電力労働組合 静岡地区本部	不織布マスク 10,000枚	市内医療機関に従事する関係者のために
レマコム株式会社	不織布マスク 10,000枚	市内の高齢者施設や介護施設等の従事者のために
住まい工房とうくり	手指消毒用アルコールジェル 4本	医療機関に従事する関係者のために
青木保育園保護者 水口いづみ	手作りマスク 85枚	青木保育園のために
在仙台カンボジア王国名誉領事館 名誉領事 田井進	手づくりマスク 1,000枚	三島市の国際交流関係者や子供たちのために
第一生命保険株式会社沼津支社 三島第一営業オフィス	各園に不織布マスク 50枚入り2箱	保育園、認定こども園などのために
三島建設業協会	業務用肌荒れ防止クリーム 24本	公立幼稚園・保育園のために
株式会社東平商会	接触冷感マスク 200枚	公立保育園のために
米良道子	手作りマスク 45枚	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
国際ソロプチミスト駿河	防護用使い捨てエプロン 300枚	放課後児童クラブのために
Dazzle	除菌ウェットティッシュ 20袋 布ガーゼマスク 10枚 不織布マスク 50枚 ハンドジェル 120mℓ1本	加茂川町保育園のために
関野あつ子	マスク 50枚 ハンドジェル500mℓ 1本 アルコール手拭き 8袋	加茂川町保育園のために
米良道子	手作りマスク 35枚	加茂川町保育園のために
森本正美	マスク 70枚 ハンドジェル500mℓ 5本	三島市のために
有限会社フォーション	アルコール消毒液 300本	新型コロナウイルス感染症対策のために
株式会社アイティエス	サーマルAIカメラ 8台	新型コロナウイルス感染拡大防止のために
株式会社東陽社	マスク（不織布） 10,000枚	新型コロナウイルス感染拡大防止のために
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	ペットボトル飲料 24本×50ケース	ワクチン接種に協力する医療従事者等のために
セキトランスシステム株式会社	トイレ紙ホルダーと杖置き 各28台	新型コロナウイルス感染症対策のために
日本生命保険相互会社沼津支社 三島営業部・長泉営業部	除菌ウェットティッシュ 600個	新型コロナウイルス感染拡大防止のために
芹澤匠	不織布マスク 2,000枚	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
桜ヶ丘こどもクリニック	手指消毒用アルコール 20ℓ	妊婦さんの感染予防のために
徳倉幼稚園保護者 渡辺尚美	子ども用不織布マスク 150枚	徳倉幼稚園のために
徳倉幼稚園PTA有志	子ども用不織布マスク 200枚	徳倉幼稚園のために
中華人民共和国 麗水市人民政府	普通マスク 45,000枚 N95マスク 2,000枚	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
特別養護老人ホーム北上の郷 職員	子ども用手作りマスク	北上保育園（年長児全員）のために

順不同・敬称略

寄贈者	寄付金額・寄贈物品等	寄贈の目的
株式会社カツマタ	使い捨てエプロン 7着	市立幼稚園のために
株式会社八木繊維 三島営業所	不織布マスク 10,000枚	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
徳倉幼稚園保護者 柳澤洋子	子ども用手作りマスク 5枚	徳倉幼稚園のために
桜ヶ丘こどもクリニック	除菌用高濃度アルコール 8L	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
レマコム株式会社	不織布マスク 10,000枚	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
山本建設株式会社	不織布マスク 750枚	中郷南保育園、中郷西保育園のために
ニューデルタ工業株式会社	足踏式消毒液スタンド 5台	新型コロナウイルス感染症対策のために
平電機株式会社	フェイスガード 5枚	北上保育園のために
しらゆり幼稚園 保護者有志	子ども用手作り布マスク 220枚	しらゆり幼稚園のために
芙蓉台二丁目子ども会	34,000円	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
静岡県立三島南高等学校	子ども用手作りマスク 80枚	大場幼稚園のために
合同会社ヴィレッジサポート	除菌ウェットティッシュ 1,500袋	幼稚園・保育園・認定こども園などのために
合同会社ヴィレッジサポート	アルクリウエットティッシュ 50枚入	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
三島年金事務所	不織布マスク 2箱	加茂保育園のために
株式会社サンリッチ三島	非接触自動水栓 18器	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
福家英也	自動除菌液噴霧器 7台	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために
平電機株式会社	体温計測機付消毒液スタンド 21台	市立小中学校の感染症対策のために
株式会社BIRTH 佐藤信一郎	e-3X（水道水で作る除菌スプレー）	まりあ保育園のために
エッグマート松本店	ハンドジェル500ml 3ケース	まりあ保育園の職員・園児家族のために
明治安田生命保険相互会社	406,300円	新型コロナウイルス感染症対策のために
明治安田生命保険相互会社	200,000円	新型コロナウイルス感染症対策のために
明治安田生命保険相互会社	524,000円	教育環境の整備のために
明治安田生命保険相互会社	415,000円	地域住民の健康増進や子育て支援等のために
三島信用金庫	1,000,000円	新型コロナウイルス感染症対策のために
沼津信用金庫	500,000円	教育環境の整備のために
沼津信用金庫	500,000円	教育環境の整備のために
山本建設株式会社	100,000円	教育環境の整備のために

※様々なルートを通じて、多くの企業・団体・個人の皆様から、貴重な寄付・寄贈をいただきました。

庁内において網羅的な調査に努めましたが、コロナ禍の混乱で把握が困難な面があり、掲載漏れ等がある可能性もございます。

また、「コロナ対策のために」と用途指定がなかった寄付・寄贈は、掲載されておりませんのでご了承ください。

資料4 新型コロナウイルス感染症関連事業一覧

三島市コロナ対策関連事業一覧 (R5.3.31時点)					
No	執行年度	会計区分	担当課※R4時点	事業名称	事業区分
1	R2	一般	市民課	戸籍住民基本台帳事業 ワンストップ窓口事業	新たな生活様式
2	R2	一般	市民課	戸籍住民基本台帳事業 ワンストップ窓口事業	新たな生活様式
3	R2	一般	市民課	戸籍住民基本台帳事業 ワンストップ窓口事業	新たな生活様式
4	R2	一般	地域協働・安全課	自治会・町内会活動用新型コロナ対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
5	R2	一般	地域協働・安全課	三島市新型コロナウイルス感染症対策公共交通事業者緊急支援事業	経済対策/事業者支援
6	R2	一般	地域協働・安全課	路線バスIT化整備事業費補助金	感染症拡大防止
7	R2	一般	地域協働・安全課	三島市防犯灯電気料補助金の増額	経済対策/事業者支援
8	R2	一般	健幸政策戦略室	コロナに勝とうポイント事業	感染症拡大防止
9	R2	国保	保険年金課	傷病手当金支給事業	生活安定支援
10	R2	一般	健康づくり課	非接触型体温計の購入	感染症拡大防止
11	R2	一般	健康づくり課	自動体温測定カメラシステム 1式	感染症拡大防止
12	R2	一般	健康づくり課	妊婦特別支給給付金	生活安定支援
13	R2	一般	健康づくり課	三島市PCR検査センター設置	感染症拡大防止
14	R2	一般	健康づくり課	コロナ対策用の消耗品の購入	感染症拡大防止
15	R2	一般	健康づくり課	社会的検査業務(疾病予防対策事業費等補助金と市単分)	感染症拡大防止
16	R2	一般	健康づくり課	電子母子手帳「みしまっこ」テレビ電話機能拡充事業	新たな生活様式
17	R2	一般	スポーツ推進課	三島市体育施設等指定管理者支援事業	経済対策/事業者支援
18	R2	一般	スポーツ推進課	三島市スポーツ少年団支援金事業	感染症拡大防止
19	R2	一般	スポーツ推進課	市民体育館・温水プール新型コロナ対策事業(修繕)	感染症拡大防止
20	R2	一般	スポーツ推進課	市民体育館・温水プール新型コロナ対策事業(物品購入)	感染症拡大防止
21	R2	一般	スポーツ推進課	学校体育施設開放事業用消耗品	感染症拡大防止
22	R2	一般	地域包括ケア推進課	老人福祉用居場所・地域サロン支援金事業	感染症拡大防止
23	R2	一般	地域包括ケア推進課	高齢者いきがセンター研修室エアコン改修事業	感染症拡大防止
24	R2	一般	地域包括ケア推進課	オンラインを活用した高齢者相談支援事業	新たな生活様式
25	R2	一般	地域包括ケア推進課	感染症対策を徹底した上での介護サービス提供支援事業	感染症拡大防止
26	R2	一般	地域包括ケア推進課	在宅サービス事業所における環境整備への助成事業	感染症拡大防止
27	R2	一般	介護保険課	介護サービス事業者支援金事業	感染症拡大防止
28	R2	介護	介護保険課	介護保険料減免事業	生活安定支援
29	R2	一般	福祉総務課	自立相談支援事業	生活安定支援
30	R2	一般	福祉総務課	住居確保給付事業	生活安定支援
31	R2	一般	福祉総務課	老人福祉センター利用者送迎バス等感染予防対策事業	感染症拡大防止
32	R2	一般	子育て支援課	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業	生活安定支援
33	R2	一般	子育て支援課	児童扶養手当臨時特別給付金給付事業	生活安定支援
34	R2	一般	子育て支援課	子育て世帯臨時特別給付金給付事業	生活安定支援
35	R2	一般	子育て支援課	子育て支援センター事業	感染症拡大防止
36	R2	一般	子育て支援課	地域子育て支援拠点外環境改善等事業費補助金	感染症拡大防止
37	R2	一般	子育て支援課	地域子育て支援拠点外環境改善等事業費補助金	感染症拡大防止
38	R2	一般	子育て支援課	臨時休業時利用助成金	生活安定支援
39	R2	一般	子ども保育課	保育環境改善等事業費補助金	感染症拡大防止
40	R2	一般	子ども保育課	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業費補助金	感染症拡大防止
41	R2	一般	子ども保育課	公立保育園における感染症対策物品等の購入	感染症拡大防止
42	R2	一般	子ども保育課	公立幼稚園における感染症対策物品等の購入	感染症拡大防止
43	R2	一般	子ども保育課	新型コロナウイルス感染症にかかる保育料還付	生活安定支援
44	R2	一般	子ども保育課	新型コロナウイルス感染症にかかる保育料還付(認定こども園、小規模保育事業所)	生活安定支援
45	R2	一般	障がい福祉課	郵便申請奨励事業	感染症拡大防止
46	R2	一般	障がい福祉課	新型コロナウイルス感染拡大に伴う訪問入浴サービス等体制強化事業	感染症拡大防止
47	R2	一般	障がい福祉課	障害福祉サービス事業者支援金事業	感染症拡大防止
48	R2	一般	発達支援課	発達支援事業	感染症拡大防止
49	R2	一般	発達支援課	発達支援事業	感染症拡大防止
50	R2	一般	公共財産保全課	庁舎維持管理事業	感染症拡大防止
51	R2	一般	課税課	課税課窓口業務	感染症拡大防止
52	R2	国保	課税課	国民健康保険料減免事業	生活安定支援
53	R2	一般	政策企画課	移住定住ホームページ作成業務	新たな生活様式
54	R2	一般	政策企画課	基幹統計調査事業	感染症拡大防止
55	R2	一般	政策企画課	男女共同参画推進事業	感染症拡大防止
56	R2	一般	人事課	人財育成事業	感染症拡大防止
57	R2	一般	広報情報課	みしまファンネット推進事業(デジタルマーケティング実施に伴う動画制作業務委託)	経済対策/事業者支援
58	R2	一般	広報情報課	みしまファンネット推進事業(LINEを活用した情報発信等サービス機能拡充業務委託)	新たな生活様式
59	R2	一般	広報情報課	みしまファンネット推進事業(YouTube配信広告料)	経済対策/事業者支援
60	R2	一般	広報情報課	スマート市役所推進事業	新たな生活様式
61	R2	一般	広報情報課	高度無線環境整備推進事業費補助金	新たな生活様式
62	R2	一般	危機管理課	避難所用新型コロナ対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
63	R2	一般	危機管理課	新型コロナ対策備品購入事業	感染症拡大防止
64	R2	一般	危機管理課	要配慮避難者等宿泊施設利用補助事業	感染症拡大防止
65	R2	一般	危機管理課	新型コロナウイルス感染症対策消防護施設整備事業	感染症拡大防止
66	R2	一般	危機管理課	避難所冷風機整備事業	感染症拡大防止
67	R2	一般	新型コロナウイルス感染症対策室	特別定額給付金給付事業	生活安定支援
68	R2	一般	新型コロナウイルス感染症対策室	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	感染症拡大防止
69	R2	一般	農政課	農畜産物消費回復支援事業	経済対策/事業者支援

三島市コロナ対策関連事業一覧 (R5.3.31時点)

No	執行年度	会計区分	担当課※R4時点	事業名称	事業区分
70	R2	一般	商工観光課	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	感染症拡大防止
71	R2	一般	商工観光課	中小企業者応援補助金事業	経済対策/事業者支援
72	R2	一般	商工観光課	ものづくり現場環境改善補助金	経済対策/事業者支援
73	R2	一般	商工観光課	宿泊喚起クーポン券発行事業	経済対策/事業者支援
74	R2	一般	商工観光課	ウェブ対応スタート支援事業	新たな生活様式
75	R2	一般	商工観光課	デジタルスタンプラリー実施事業	経済対策/事業者支援
76	R2	一般	商工観光課	観光スマホサイト混雑レーダー等追加事業	新たな生活様式
77	R2	一般	商工観光課	プレミアム付商品券発行事業費補助金事業	経済対策/事業者支援
78	R2	一般	商工観光課	宿泊施設等事業継続支援業務委託事業	経済対策/事業者支援
79	R2	一般	商工観光課	地域飲食店等支援事業費補助事業	経済対策/事業者支援
80	R2	一般	商工観光課	リスタート支援事業費補助事業	経済対策/事業者支援
81	R2	一般	商工観光課	美しい伊豆創造センター負担金	経済対策/事業者支援
82	R2	一般	商工観光課	テイクアウトオンライン注文事業	経済対策/事業者支援
83	R2	一般	商工観光課	応援袋事業	経済対策/事業者支援
84	R2	一般	商工観光課	ツアーバス誘客促進業務	経済対策/事業者支援
85	R2	一般	商工観光課	離職者等雇用奨励金	経済対策/事業者支援
86	R2	一般	商工観光課	新型コロナウイルス感染症拡大防止支援金	感染症拡大防止
87	R2	一般	楽寿園	楽寿園サーモカメラ購入事業	感染症拡大防止
88	R2	一般	楽寿園	手指用消毒スプレー、マスク購入	感染症拡大防止
89	R2	一般	楽寿園	楽寿園内案内ビデオ放映事業 ※楽寿館内ガイドツアー中止による代替措置	新たな生活様式
90	R2	一般	文化振興課	文化活動団体支援事業	経済対策/事業者支援
91	R2	一般	文化振興課	文化活動動画配信企画実施事業	経済対策/事業者支援
92	R2	一般	文化振興課	文化施設応援スタンプラリー事業	経済対策/事業者支援
93	R2	一般	文化振興課	市民文化会館利用サポート事業協力金事業	経済対策/事業者支援
94	R2	一般	文化振興課	市民文化会館自主文化事業開催支援事業協力金事業	経済対策/事業者支援
95	R2	一般	文化振興課	市民文化会館感染症対策資機材搬入事業	感染症拡大防止
96	R2	一般	文化振興課	市民文化会館サーモカメラ購入事業	感染症拡大防止
97	R2	一般	文化振興課	文化施設応援コラボ事業	経済対策/事業者支援
98	R2	一般	文化振興課	市民文化会館利用サポート事業	経済対策/事業者支援
99	R2	一般	文化振興課	市民文化会館自主文化事業開催支援事業	経済対策/事業者支援
100	R2	一般	水と緑の課	緑化推進感染症対策事業	感染症拡大防止
101	R2	一般	水と緑の課	公園緑地管理感染症対策事業	感染症拡大防止
102	R2	一般	教育総務課	小中学校フェイスシールド購入事業	感染症拡大防止
103	R2	一般	教育総務課	小中学校マスク等購入支援事業	感染症拡大防止
104	R2	一般	教育総務課	放課後児童クラブ感染症対策物品購入事業	感染症拡大防止
105	R2	一般	教育総務課	放課後児童クラブエアコン設置事業	感染症拡大防止
106	R2	一般	教育総務課	民間放課後児童クラブ感染症対策補助事業	感染症拡大防止
107	R2	一般	教育総務課	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業	感染症拡大防止
108	R2	一般	教育総務課	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	感染症拡大防止
109	R2	一般	教育総務課	放課後児童クラブ使用料減免事業	生活安定支援
110	R2	一般	教育総務課	北上小学校エアコン設置事業	感染症拡大防止
111	R2	一般	教育総務課	臨時休校に伴う遠隔学習支援事業	新たな生活様式
112	R2	一般	教育総務課	臨時休校に伴う遠隔学習支援事業	新たな生活様式
113	R2	一般	教育総務課	小中学校情報機器運用管理事業	新たな生活様式
114	R2	一般	教育総務課	小中学校普通教室扇風機整備事業	感染症拡大防止
115	R2	一般	教育総務課	小中学校GIGAスクールサポーター運用事業	新たな生活様式
116	R2	一般	学校教育課	学校給食費返還等事業	経済対策/事業者支援
117	R2	一般	学校教育課	衛生管理改善事業	感染症拡大防止
118	R2	一般	生涯学習課	生涯学習センター空調フィルター・サーモカメラ等購入事業	感染症拡大防止
119	R2	一般	生涯学習課	生涯学習推進イベント用感染症対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
120	R2	一般	生涯学習課	青少年団体活動支援金事業	感染症拡大防止
121	R2	一般	生涯学習課	青少年団体活動支援金事業	感染症拡大防止
122	R2	一般	生涯学習課	坂公民館空調設備整備事業	感染症拡大防止
123	R2	一般	生涯学習課	中郷文化プラザ空調フィルター・サーモカメラ等購入事業	感染症拡大防止
124	R2	一般	生涯学習課	公民館Wi-Fi整備事業	新たな生活様式
125	R2	一般	生涯学習課	生涯学習センターWEB環境整備事業	新たな生活様式
126	R2	一般	生涯学習課	青少年相談室感染症対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
127	R2	一般	生涯学習課	北上文化プラザ管理用感染症対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
128	R2	一般	生涯学習課	公民館プロジェクター整備事業	新たな生活様式
129	R2	一般	生涯学習課	錦田・坂公民館利用者・来館者感染症対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
130	R2	一般	図書館	図書館事業	感染症拡大防止
131	R2	一般	選挙管理委員会事務局	投票用紙読取分類機購入事業	感染症拡大防止
132	R3	一般	市民課	戸籍住民基本台帳事業 ワンストップ窓口事業	新たな生活様式
133	R3	一般	市民課	戸籍住民基本台帳事業 ワンストップ窓口事業	新たな生活様式
134	R3	一般	市民課	戸籍住民基本台帳事業 ワンストップ窓口事業	新たな生活様式
135	R3	一般	地域協働・安全課	三島市新型コロナウイルス感染症対策公共交通事業者緊急支援事業	経済対策/事業者支援
136	R3	一般	地域協働・安全課	路線バス仕化整備事業費補助金	感染症拡大防止
137	R3	一般	地域協働・安全課	三島市防犯灯電気料補助金の増額	経済対策/事業者支援
138	R3	一般	地域協働・安全課	市民活動推進事業	感染症拡大防止

三島市コロナ対策関連事業一覧 (R5.3.31時点)

No	執行年度	会計区分	担当課※R4時点	事業名称	事業区分
139	R3	国保	保険年金課	傷病手当金支給事業	生活安定支援
140	R3	一般	健康づくり課	社会的検査業務(疾病予防対策事業費等補助金と市単分)	感染症拡大防止
141	R3	一般	健康づくり課	三島市PCR検査センター設置	感染症拡大防止
142	R3	一般	スポーツ推進課	三島市体育施設等指定管理者支援事業	経済対策/事業者支援
143	R3	一般	地域包括ケア推進課	オンラインを活用した高齢者相談支援事業	新たな生活様式
144	R3	介護	介護保険課	介護保険料減免事業	生活安定支援
145	R3	一般	福祉総務課	緊急食料支援事業	感染症拡大防止
146	R3	一般	福祉総務課	緊急食料支援事業	感染症拡大防止
147	R3	一般	福祉総務課	住居確保給付事業	生活安定支援
148	R3	一般	福祉総務課	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業	生活安定支援
149	R3	一般	福祉総務課	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業	生活安定支援
150	R3	一般	子育て支援課	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	生活安定支援
151	R3	一般	子育て支援課	子育て世帯臨時特別給付金等給付事業	生活安定支援
152	R3	一般	子育て支援課	地域子育て支援拠点外環境改善等事業費補助金	感染症拡大防止
153	R3	一般	子ども保育課	保育環境改善等事業費補助金	感染症拡大防止
154	R3	一般	子ども保育課	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業費補助金	感染症拡大防止
155	R3	一般	子ども保育課	公立幼稚園における感染症対策物品等の購入 (R2繰越分)	感染症拡大防止
156	R3	一般	子ども保育課	公立保育園における感染症対策物品等の購入 (R2繰越分)	感染症拡大防止
157	R3	一般	子ども保育課	市立保育所園ICT化推進事業	新たな生活様式
158	R3	一般	子ども保育課	保育環境改善事業費補助金	感染症拡大防止
159	R3	一般	子ども保育課	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業費補助金	感染症拡大防止
160	R3	一般	子ども保育課	公立保育園における感染症対策物品等の購入	感染症拡大防止
161	R3	一般	子ども保育課	公立幼稚園における感染症対策物品等の購入	感染症拡大防止
162	R3	一般	子ども保育課	公立保育園での感染対策活動(時間外手当)	感染症拡大防止
163	R3	一般	子ども保育課	施設への抗原検査キット配布(保育園)	感染症拡大防止
164	R3	一般	子ども保育課	施設への抗原検査キット配布(幼稚園)	感染症拡大防止
165	R3	一般	子ども保育課	新型コロナウイルス感染症にかかる保育料還付	生活安定支援
166	R3	一般	子ども保育課	新型コロナウイルス感染症にかかる保育料還付(認定こども園、小規模保育事業所)	生活安定支援
167	R3	一般	障がい福祉課	郵便申請奨励事業	感染症拡大防止
168	R3	一般	障がい福祉課	手話通訳者、要約筆記者、ガイドヘルパー感染症対策事業	生活安定支援
169	R3	一般	発達支援課	発達支援事業	感染症拡大防止
170	R3	一般	公共財産保全課	庁舎維持管理事業	感染症拡大防止
171	R3	一般	課税課	課税課窓口業務	感染症拡大防止
172	R3	国保	課税課	国民健康保険税減免事業	生活安定支援
173	R3	一般	市税収納課	徴収事業	感染症拡大防止
174	R3	一般	政策企画課	移住定住ホームページ作成業務	新たな生活様式
175	R3	一般	政策企画課	男女共同参画推進事業	感染症拡大防止
176	R3	一般	広聴文書課	市民相談事業	感染症拡大防止
177	R3	一般	人事課	人材育成事業	感染症拡大防止
178	R3	一般	広報情報課	高度無線環境整備推進事業費補助金	新たな生活様式
179	R3	一般	広報情報課	みしまファンネット推進事業(YouTube配信広告料)	経済対策/事業者支援
180	R3	一般	危機管理課	新型コロナウイルス感染症対策消防施設整備事業	感染症拡大防止
181	R3	一般	新型コロナウイルス感染症対策室	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	感染症拡大防止
182	R3	一般	新型コロナウイルス感染症対策室	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	感染症拡大防止
183	R3	一般	商工観光課	テイクアウトオンライン注文事業	経済対策/事業者支援
184	R3	一般	商工観光課	応募袋事業	経済対策/事業者支援
185	R3	一般	商工観光課	ツアーバス誘客促進業務	経済対策/事業者支援
186	R3	一般	商工観光課	離職者等雇用奨励金	経済対策/事業者支援
187	R3	一般	商工観光課	がんばれ三島! PayPayを使って市内事業者を応援しよう	経済対策/事業者支援
188	R3	一般	商工観光課	中小企業者等応援補助金	経済対策/事業者支援
189	R3	一般	商工観光課	観光関連事業者応援補助金	経済対策/事業者支援
190	R3	一般	楽寿園	手指消毒スプレー、マスク購入	感染症拡大防止
191	R3	一般	文化振興課	文化施設応援コラボ事業	経済対策/事業者支援
192	R3	一般	文化振興課	市民文化会館利用サポート事業	経済対策/事業者支援
193	R3	一般	文化振興課	市民文化会館自主文化事業開催支援事業	経済対策/事業者支援
194	R3	一般	都市整備課	三島駅北口広場使用料	経済対策/事業者支援
195	R3	一般	教育総務課	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	感染症拡大防止
196	R3	一般	教育総務課	小学校抗原検査キット購入事業	感染症拡大防止
197	R3	一般	教育総務課	放課後児童クラブ感染症対策物品購入事業	感染症拡大防止
198	R3	一般	教育総務課	民間放課後児童クラブ感染症対策補助事業	感染症拡大防止
199	R3	一般	教育総務課	小中学校情報機器運用管理事業	新たな生活様式
200	R3	一般	教育総務課	小中学校ICT支援員配置事業	新たな生活様式
201	R3	一般	生涯学習課	公民館Wi-Fi整備事業	新たな生活様式
202	R3	一般	生涯学習課	生涯学習センターWEB環境整備事業	新たな生活様式
203	R3	一般	生涯学習課	生涯学習センター管理用感染症対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
204	R3	一般	生涯学習課	児童センター感染症対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
205	R3	一般	生涯学習課	坂公民館空調設備整備事業	感染症拡大防止
206	R3	一般	生涯学習課	中郷文化プラザWi-Fi整備関連消耗品購入事業	新たな生活様式
207	R3	一般	生涯学習課	北上文化プラザ管理用感染症対策消耗品購入事業	感染症拡大防止

三島市コロナ対策関連事業一覧 (R5.3.31時点)

No	執行年度	会計区分	担当課※R4時点	事業名称	事業区分
208	R3	一般	生涯学習課	錦田・坂公民館利用者・来館者感染症対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
209	R3	一般	図書館	図書館事業	感染症拡大防止
210	R3	一般	選挙管理委員会事務局	県知事選挙執行事業	感染症拡大防止
211	R3	一般	選挙管理委員会事務局	参議院議員補欠選挙執行事業	感染症拡大防止
212	R3	一般	選挙管理委員会事務局	衆議院議員選挙執行事業	感染症拡大防止
213	R4	一般	地域協働・安全課	三島市新型コロナウイルス感染症対策公共交通事業者緊急支援事業	経済対策/事業者支援
214	R4	一般	地域協働・安全課	三島市防犯灯電気料補助金の増額	経済対策/事業者支援
215	R4	一般	地域協働・安全課	地区集会所Wi-Fi環境整備費補助金	新たな生活様式
216	R4	一般	健康政策戦略室	健康DX推進事業	新たな生活様式
217	R4	国保	保険年金課	傷病手当金支給事業	生活安定支援
218	R4	一般	健康づくり課	社会的検査業務	感染症拡大防止
219	R4	一般	健康づくり課	三島市PCR検査センター設置	感染症拡大防止
220	R4	一般	健康づくり課	保健センター施設感染予防対策	新たな生活様式
221	R4	介護	地域包括ケア推進課	オンラインを活用した高齢者相談支援事業	新たな生活様式
222	R4	一般	地域包括ケア推進課	介護予防支援事業	感染症拡大防止
223	R4	介護	地域包括ケア推進課	地域包括支援センター運営事業	感染症拡大防止
224	R4	介護	地域包括ケア推進課	認知症地域支援・ケア向上事業	感染症拡大防止
225	R4	介護	介護保険課	介護保険料減免事業	生活安定支援
226	R4	一般	福祉総務課	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業	生活安定支援
227	R4	一般	福祉総務課	緊急食料支援事業	感染症拡大防止
228	R4	一般	福祉総務課	住居確保給付事業	生活安定支援
229	R4	一般	福祉総務課	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業	生活安定支援
230	R4	一般	福祉総務課	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業	生活安定支援
231	R4	一般	福祉総務課	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業	生活安定支援
232	R4	一般	子育て支援課	子育て世帯臨時特別給付金等給付事業	生活安定支援
233	R4	一般	子育て支援課	出産祝金支給事業	生活安定支援
234	R4	一般	子育て支援課	子ども配食支援事業	生活安定支援
235	R4	一般	子ども保育課	市立幼稚園ICT化推進事業	新たな生活様式
236	R4	一般	子ども保育課	公立保育園における感染症対策物品等の購入	感染症拡大防止
237	R4	一般	子ども保育課	公立幼稚園における感染症対策物品等の購入	感染症拡大防止
238	R4	一般	子ども保育課	三島市立北幼稚園遊戯室空調設備設置工事	感染症拡大防止
239	R4	一般	子ども保育課	新型コロナウイルス感染症にかかる保育料還付	生活安定支援
240	R4	一般	子ども保育課	保育所等原油価格・物価高騰対策事業	経済対策/事業者支援
241	R4	一般	子ども保育課	新型コロナウイルス感染症にかかる保育料還付（認定こども園、小規模保育事業所）	生活安定支援
242	R4	一般	障がい福祉課	郵便申請奨励事業	感染症拡大防止
243	R4	一般	障がい福祉課	受付用感染症対策事業	感染症拡大防止
244	R4	一般	障がい福祉課	三島市内授産所マップ作成業務委託事業	経済対策/事業者支援
245	R4	一般	発達支援課	発達支援事業	感染症拡大防止
246	R4	一般	財政課	水環境デジタル監視業務	新たな生活様式
247	R4	一般	財政課	水道料金支援（減免）事業	生活安定支援
248	R4	一般	公共財産保全課	庁舎維持管理事業	感染症拡大防止
249	R4	国保	課税課	国民健康保険税減免事業	生活安定支援
250	R4	一般	政策企画課	基幹統計調査事業	感染症拡大防止
251	R4	一般	人事課	人材育成事業	感染症拡大防止
252	R4	一般	広報情報課	窓口業務デジタル化構築事業	感染症拡大防止
253	R4	一般	広報情報課	コミュニティFM広報事業	感染症拡大防止
254	R4	一般	新型コロナウイルス感染症対策室	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	感染症拡大防止
255	R4	一般	農政課	農畜産物消費回復支援事業	経済対策/事業者支援
256	R4	一般	農政課	肥料等価格高騰対策事業費補助金	経済対策/事業者支援
257	R4	一般	農政課	水環境デジタル監視業務	新たな生活様式
258	R4	一般	商工観光課	ツアーバス誘客促進業務	経済対策/事業者支援
259	R4	一般	商工観光課	プライダル需要喚起事業支援補助金	経済対策/事業者支援
260	R4	一般	商工観光課	観光客滞在促進事業	新たな生活様式
261	R4	一般	商工観光課	三島市大河ドラマトークイベント開催業務	経済対策/事業者支援
262	R4	一般	商工観光課	三嶋大祭り補助金	経済対策/事業者支援
263	R4	一般	商工観光課	運送事業者支援補助金	経済対策/事業者支援
264	R4	一般	商工観光課	中小企業者等緊急支援補助金	経済対策/事業者支援
265	R4	一般	商工観光課	みしま応援事業「まるごとマルシェ」	経済対策/事業者支援
266	R4	一般	商工観光課	三島市キャッシュレス決済ポイントバック事業	経済対策/事業者支援
267	R4	一般	楽寿園	手指用消毒スプレー、マスク購入	感染症拡大防止
268	R4	一般	文化振興課	市民文化会館感染症対策資機材購入事業	感染症拡大防止
269	R4	一般	水と緑の課	水環境デジタル監視業務	新たな生活様式
270	R4	一般	都市整備課	三島駅北口広場使用料	経済対策/事業者支援
271	R4	水道	水道課	水道料金に係る基本料金の減免	生活安定支援
272	R4	一般	教育総務課	放課後児童クラブ感染症対策物品購入事業	感染症拡大防止
273	R4	一般	教育総務課	民間放課後児童クラブ感染症対策補助事業	感染症拡大防止
274	R4	一般	教育総務課	放課後児童クラブ感染症対策のための改修事業	感染症拡大防止
275	R4	一般	教育総務課	学校等における感染症対策等支援事業	感染症拡大防止
276	R4	一般	学校教育課	物価高騰による給食費緊急支援事業	生活安定支援

三島市コロナ対策関連事業一覧 (R5.3.31時点)					
No	執行年度	会計区分	担当課※R4時点	事業名称	事業区分
277	R4	一般	生涯学習課	生涯学習センター管理用感染症対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
278	R4	一般	生涯学習課	児童センターパーテーション購入事業	感染症拡大防止
279	R4	一般	生涯学習課	中郷文化プラザ管理用感染症対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
280	R4	一般	生涯学習課	北上文化プラザ管理用感染症対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
281	R4	一般	生涯学習課	錦田・坂公民館利用者・来館者感染症対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
282	R4	一般	生涯学習課	生涯学習センター料理講習室用感染症対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
283	R4	一般	図書館	図書館事業	感染症拡大防止
284	R4	一般	図書館	図書館利用促進事業	新たな生活様式
285	R4	一般	選挙管理委員会事務局	参議院議員選挙執行事業	感染症拡大防止
286	R4	一般	選挙管理委員会事務局	市長選挙執行事業	感染症拡大防止
287	R4	一般	選挙管理委員会事務局	県議会議員選挙執行事業	感染症拡大防止
288	R4	一般	選挙管理委員会事務局	市議会議員選挙執行事業	感染症拡大防止
289	R4	一般	障がい福祉課	障がいサービス事業所等物価高騰対策支援金事業	経済対策/事業者支援
290	R4	一般	子育て支援課	子育て世帯物価高騰特別給付金給付事業	生活安定支援
291	R4	一般	子育て支援課	ひとり親世帯就職活動応援金給付事業	生活安定支援
292	R4	一般	環境政策課	省エネ家電製品購入費補助金	生活安定支援
293	R4	一般	子育て支援課	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	生活安定支援
294	R4	一般	子育て支援課	出産・子育て応援事業	生活安定支援
295	R4	一般	子育て支援課	子育て支援センター事業	感染症拡大防止
296	R4	一般	危機管理課	避難所用新型コロナ対策消耗品購入事業	感染症拡大防止
297	R4	一般	教育総務課	小中学校情報機器運用管理事業	新たな生活様式
298	R4	一般	教育総務課	小中学校ICT支援員配置事業	新たな生活様式
299	R4	一般	教育総務課	小学校コンピュータ整備事業リース料	新たな生活様式
300	R4	一般	議会事務局	議会事業	感染症拡大防止
301	R4	一般	介護保険課	介護サービス事業所等物価高騰対策支援金	経済対策/事業者支援
302	R4	一般	市民課	マイナンバーカード普及事業	新たな生活様式
303	R4	一般	広報情報課	水環境デジタル監視業務	新たな生活様式

(1) 感染症予防対策

静岡新聞 令和3年4月25日(日)朝刊

医療従事者の接種開始

三島市高齢者向け訓練兼ねる

三島市は24日、医療で待機し、医師らスタッフを対象にした新型コロナウイルスのワクチンを投与する仕組み。クチン接種を長伏小体育館で開始した。初日から15分間の経過観察は6月に始まる高齢者への接種訓練も兼ね、接種を受ける人が予診から副反応の経過観察まで1カ所で行う「三島モデル」で実施。医師や看護師ら240人が訪れ、1人当たり20分程度の短時間で接種を終えた。

三島モデルは予約を済ませた被接種者が席を離れて、接種を受ける人は予診から15分間の経過観察まで移動する必要がなく、特に高齢者への接種を軽減して迅速な接種につなげる。接種を受けた富士山南東消防本部の救助隊員横山和幸さん(37)は「すごくスムーズで不安もなく接種を受けられた」と話した。

医療従事者への接種は5月中の土日に市保健センターで実施し、計1500人を想定している。

コロナワクチン

利用者も5月中旬に順次接種する予定で、一般高齢者への集団接種は市内の小学校体育館で6月2日にスタートする。4月26日から接種券の郵送を開始し、75歳以上の市民には自宅と会場を往復するタクシー券も同封する。(三島支局・金野真七)

肖像権の関係で写真掲載不可

スタッフが会場を巡回する三島モデルで実施したワクチン接種＝三島市立長伏小

ワクチン集団接種 三島モデル



静岡新聞社編集局調査部許諾済

慎重な搬送・管理・取扱いが必要なワクチン



要介護者に車内で

三島市独自 ドライブスルー接種

肖像権の関係で写真掲載不可

車内で待機する要介護者にワクチンを打つドライブスルー接種＝12日午後、三島市立東小

三島市は12日、自らの移動が困難なために新型コロナウイルスワクチンの集団接種を受けられない65歳以上の要介護者を対象にした「ドライブスルー接種」を同市東町の東小で実施した。助手席や後部座席で待機する高齢者に医師がワクチンを投与し、経過観察までを車内で行う。市独自の手法で、7月までに市内の小学校3カ所ですべて計12回のド

ライブスルー接種を予定している。

東小では体育館で一般高齢者の集団接種が終わった午後3時過ぎ、計18人の要介護者を乗せた車両16台が駐車場に並んだ。医師2人とスタッフが順番に回り、ドアを開けて体調や予診票などを確認しながらワクチンを行った。妻の敏子さん(87)と一緒に車で訪れた森田哲之助さん(89)は「足が悪いので歩くのはつらい。車の中で全てスムーズに終わる、すごく楽で助かった」と話した。

市は事前に39カ所の居宅介護事業所で接種方法に関するアンケートを行い、ドライブスルー、バリアフリー会場、訪問接種のいずれかについて要介護者の希望を確認した。120人がドライブスルーを選択し、7月29日までに2回ずつ接種を受ければ」と語る。

静岡新聞社編集局調査部許諾済

高齢者施設での集団接種



三島市 ワクチン予約開始 65歳以上「お助け隊」がサポート



自宅でサポートを受けてワクチンの予約を行う御宿さん(右)＝三島市

三島市は7日、新型コロナウイルスのワクチン接種を希望する65歳以上の予約受け付けを開始した。市職員や市民アドバイザーによるお助け隊がスマートフォン操作方法を指導し、インターネットし、7日は市役所を訪

れた高齢者にお助け隊がスマホ操作を手ほどきした。来場者は生年月日や通知番号などを入力し、接種の希望日時や会場を選んで予約を進めた。要介護認定を受ける高齢者などには、ケアマネジャーや地域包括支援センターの職員らが自宅を訪問、独り暮らしで足腰が弱い御宿純子さん(89)は自宅でサポートを受け、予約を完了させた。当日の所持品やタクシー予約についても説明を受けた。自分でもあったら一日かかっても無理と話した。

静岡新聞社編集局調査部許諾済

スムーズなサポートを
「お助け隊」の前日講習会



コロナとの闘い 一冊に

三島市と市医師会



新型コロナウイルスとの闘いの記録をまとめた報告書を豊岡市長(右)に渡す吉富会長＝三島市役所

ホームページに公開

三島市と市医師会は、新型コロナウイルスとの闘いの記録を一冊の報告書にまとめた。未知の感染症を戸惑いつつこのまに集団予防接種を行つたが、課題も工夫、苦悩も交えて記載した。今後も新興感染症が起きる可能性が高く、市医師会の吉富雄治会長は「後世に記録を残すのは右往左往したわれわれの聲。少しでも参考になればいい」と語る。

集団予防接種 教訓後世へ

2019年末に始まった新型コロナウイルスは、瞬く間に感染拡大し、医師や市職員は次々と対応を迫られた。国の方針は定まらず「何をどうしようか分からない状態」で、やっとなかなかいことを言われ続けた。吉富会長は振り返る。

2019年末に始まった新型コロナウイルスは、瞬く間に感染拡大し、医師や市職員は次々と対応を迫られた。国の方針は定まらず「何をどうしようか分からない状態」で、やっとなかなかいことを言われ続けた。吉富会長は振り返る。

報告書のホームページで公開している。20日に吉富会長から報告書を受け取った豊岡市長は「後世にしっかりと残していきたい」と述べた。市によると、予防接種に特化した報告書は全国にも珍しいという。今回は第1弾で、感染予防対策や学校現場の対応、経済対策に関する報告書も取りまめる予定。

(三島支高・岡田拓也)

医療スタッフが巡回してワクチン接種する「三島モデル」は各地から問い合わせが相次ぐ



静岡新聞社編集局調査部許諾済



三島市 避難所の感染予防へ ワンタッチパーティション配備

三島市は24日に開かれた市議会6月定例会の最終本会議で、災害時の避難所で新型コロナウイルスの感染予防に配慮し、避難者を安全に区分けする「ワンタッチ式パーティション」を配備することを示した。同日可決された一般会計補正予算に、関連費用として40万円で、納期は年内とされた。

市によると、高さ1.4メートルのパーティションは、市は国の地方創生臨時交付金を活用し、市内の全24避難所に計180台を配置する予定。市内経済の振興策として市が2割分を上限とする。1区画は避難者2人が入る広さで、小さく折りたためるため保管も容易。移動の受けて販売し、市内金融機関で受け渡すという。価格は2万6800円、納期は年内とされた。

このほか、同定例会は刑事訴訟法の再審規(三島支局・金野真七)の発売を目指す。意見書を可決して閉会した。



避難所の感染予防も踏まえて購入するワンタッチ式パーティション＝三島市内

静岡新聞社編集局調査部許諾済

三島市 出水期を前に

コロナにも警戒 避難所開設訓練

三島市は16日、新型コロナウイルスの感染対策も踏まえた避難所開設訓練を市立西小で開いた。大雨による洪水や土砂災害が発生しやすい時期を前に、感染が疑われる避難者と濃厚接触者、健康者を安全に振り分ける方法を確認した。

地震を想定した避難者の振り分けでは、濃厚接触者は校舎内の教室へ、健康者は体育館内へ誘導した。館の外に総合受付を設け、防護服を着た職員が非接触の体温測定を実施した。風水害の場合は体育館の中で避難者に互いの距離を取って並んでもらい、体調不良や体温の高い人が参加し、感染防護服

防護服を着て体温測定



避難者の体温を測定する職員＝三島市立西小

の脱ぎ方や表面を触らずに包んで捨てる方法を学んだ。避難所での脱ぎ方や表面を触らずに包んで捨てる方の設置にも取り組んだ。避難所では、三島支局・金野真七

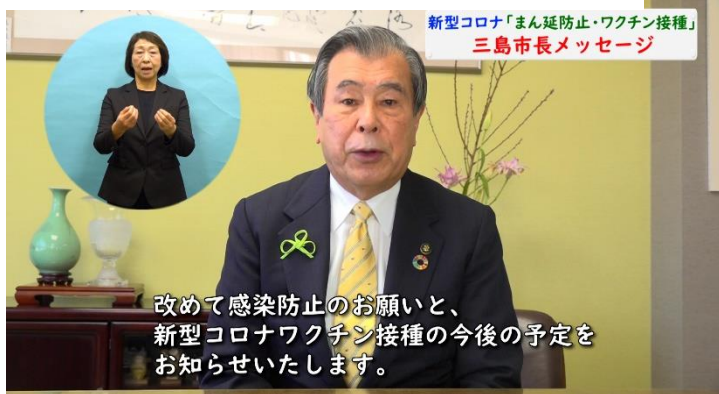
静岡新聞社編集局調査部許諾済



広報みしまで、情報提供に努める
 感染拡大期は、コロナ関連記事一色に



インターネットやデジタルサイネージで
 市長のメッセージを発信



(2) 生活安定対策

伊豆日日新聞 令和2年5月2日(土)朝刊



市は「より多くの人に、いち早く支給したい」との思いから、政府が整備するマイナンバーを活用した申請の他に、独自のオンライン申請を整備した。市によるとその場合、マイナンバーカードが不要で、運転免許証などの本人確認書類の画像添付が必要となる。市民からの問い合わせに対応する新型コロナウイルス感染症対策室の職員ら（1日午後2時現在）

新型コロナウイルス感染症対策の一環で、国民1人につき10万円を支給する政府の「特別定額給付金」について、一部の自治体で1日、オンライン申請の受け付けが始まった。マイナンバーカードを必要としない「より簡易な電子申請」を独自に導入した三島市では、開始から約1時間で400件以上の申請があり、職員が対応に追われた。

特別給付金申請

開始1時間で400件超 独自電子申請導入の三島市

【3面に伊豆の国市、須賀町の申請】
「ぜひ案内を見てほしい」と話す。掲載したホームページ。一方、申請書の郵送

は20日ごろの発送となる見通しで、電子申請で受け付けした分の初回振り込みについては「5月中旬ごろから順次、実施予定」という。豊岡武土市長は「迅速かつ的確に、一刻も早く市民の皆さんにお届けし、有効に活用してほしい」としている。

伊豆新聞本社許諾済

一日も早い給付を
オール市役所で給付金申請書類発送準備
～独自の電子申請は全国的に注目を集める～



三島市プレミアム商品券

23日まで予約受け付け



予約を受け付けているプレミアム付き商品券＝三島市役所大社町別館

三島市は23日まで、券の購入予約を受け付けている。新型コロナウイルスの影響で落ち込む経済振興策として発行する20%のプレミアム付商品券。コンビニ、交通機関など470の店舗や事業所で利用できる。千円券10枚、500円券4枚の計1万2千円分を1冊1万円で購入し、1冊3冊まで購入が可能。販売総数は8万冊で、申し込み多数の場合は抽選を行う。ウェブでアンケートに答えた購入者のうち、抽選で5千円分のクーポン券が当たる「ダブルプレミアム」も実施する。使用期間は10月1日～来年2月末。購入希望者はインターネット

か往復はがきによる郵送で申し込む。問い合わせは市商工観光課(三島支局・金野真仁) 電話055(9)832655(内線2655)。

静岡新聞社編集局調査部許諾済

飲食店支援のクラウドファンディング「みらい飯」
～全国1位の支援額を集める～



成立

【地域飲食店応援プログラム】三島の飲食店を応援しよう！



三島商工会議所青年部

支援総額

30,471,000円

目標金額 50,000円

支援者

2,013人

募集終了日

2020年6月12日

フォローする

プロジェクトは成立しました！

遠隔授業へ操作学ぶ

コロナ対策で三島の小中教諭



オンラインによる遠隔授業について学ぶ教員ら＝三島市立徳倉小

システムの有効性を確認

三島市教育委員会は12日、新型コロナウイルスの影響で小中学校の休校が続く中、インターネットを活用した遠隔授業の導入に向けた教員対象の勉強会を市立徳倉小で開いた。全小中学校から情報教育担当の教諭ら21人が出席し、オンライン会議システムZoom(ズーム)の操作方法などを学んだ。

市教委の職員からZoomに参加するための基本的な手続きについて指導を受けた後、3グループに分かれて実践した。教師と生徒役を設定してタブレット端末で画面を共有し、特定の生徒のみ音声を発する機能、書き込んで説明するホワイトボードなども活用しながら有効性を確認した。安全面や倫理的な観点から克服すべき課題を挙げる教員もみられた。

向山小の広江理教諭は「操作は簡単だが、

場面に応じて授業にどう落とし込むか。うまく使えば有効だと思ふ」と話した。参加者は各校に戻り、学んだ知識を同僚の教員らと共有する。
(三島支局・金野真仁)

静岡新聞社編集局調査部許諾済



5月28日(木)

中学生のオンライン学習の試行

《北中学校》

新型コロナウイルス感染症予防のため休校となっている状況の中、今後の感染症拡大や自然災害など緊急時における子どもたちの学習保障など行うための対策の一つとして行われました。生徒の皆さんは、先生との久しぶりの「授業」を楽しんでいるようでした。

広報みしま

令和2年 7月15日号

小学校でのオンライン集会



令和2年5月の分散登校



令和2年6月1日 学校再開



感染症対策を講じて授業参観を実施



地域のボランティアによる消毒作業





オンラインでトレーニング法を指導した講座
＝三島市民体育館

トレーニングを遠隔指導

みしまジュニアスポーツアカデミー

世界で活躍するアスリートの発掘、育成を目指す「みしまジュニアスポーツアカデミー(三島市なご実行委員会主催)」が新型コロナウイルスの影響で中断する

中、オンライン会議システム「Zoom(ズーム)」を活用した遠隔トレーニング講座が16日夜、同市民体育館を拠点に行われた。講師のスポーツトレーナー須賀雄一さん(32)と受講生の小中生ら14人の自宅をオンラインでつなぎ、講座が始まった。須賀さんは運動神経を伸ばす「環境」の重要性などをクイズも交えて伝え、片足立ちやブリッジなど自宅でできるストレッチやトレーニングについて指導した。足の向きや体の姿勢もアドバイスし、運動は新しいものを取り入れて続けるのが大切」と呼びかけた。年間プログラムを通じて競技への適性や体づくりの基礎などを学ぶ同アカデミーは、新型コロナウイルスの影響で2月から講座が中断。市立北土中1年の浜本侑太郎さんは「オンラインでも意外ときつくと、楽しかった。体が硬いのでストレッチを続けたい」と話した。

静岡新聞社編集局調査部許諾済

座席数を減らして、文化・芸術の灯を守る
三島市民文化会館



オンライン指導に先立ち、
運動機能の測定に取り組む
参加者
＝三島市役所大社町別館



高齢者の感染、介護予防へ

新型コロナウイルスの影響で密集できない高齢者にオンラインで運動指導を行い、感染を防止しながら介護予防を図る県の事業が19日、三島市で始まった。市内の10人が貸与されたタブレット端末で週に一度、医療従事者の手ほどきを受けながら自宅で筋トレやストレッチなどに取り組む。県によると全国初の事業で、掛川市と吉田町でも行われる。

オンラインで運動指導

全国初、三島でスタート

三島市では三島総合病院で理学療法士として勤務する渡辺太樹さん(32)を講師に、オンライン会議システム「Zoom(ズーム)」による運動教室を開催。実演を交えて自宅で行えるおすすめのトレーニングを紹介し、参加者それぞれの映像を見ながら丁寧に指導する。教室以外でも運動を継続するよう呼びかけ、25日から7月22日まで5回の講座を通じて体を動かす習慣を身につけてもらう。市内2カ所の交流スペース「居場所」に通う高齢者10人が参加し、初回は市役所大社町別館で初期設定やタブレットの操作方法を学んだ。運動機能の測定も実施し、いすから立ち上がり歩いて戻る速さなどを確認した。オンライン指導が終了した後の7月30日に再び集まり、同じ運動測定を行ったトレーニングの効果を検証する。

静岡新聞社編集局調査部許諾済

(三島支局・金野真仁)

高齢者の運動にポイント

三島市 健康増進へシニア版



健康増進に向けて設定したシニア向けの8項目
＝三島市立保健センター

来月中旬
開始予定
ためて景品に

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い外出を自粛する高齢者が増える中、三島市は運動などの取り組みにポイントを付与する「健康マイレージ事業」の「シニア版」を始める。原則65歳以上を対象に運動、感染予防、食生活などの実施項目を設定し、ポイントがたまることで野菜セットなどの景品を抽選で贈る。目標に向けた行動を促し、心と体の健康増進につなげる。

キーワードは「コロナに勝とう!」。「コロナ」は「こうこう」(健康)、「ロ」は「ロコトレ」、(「ナ」は仲間とつながる)など、それぞれの文字から始まる8つの項目を发行すると毎日ポイントが与えられる。一口30回以上かんで食事をしたり、日記をつけたりした参加者は、専用のカードに項目の頭文字と日付を記入。40枚がたまったら市役所などの応募ボックスにカードを投函する。

市の担当職員は外出

の自粛期間に認知症が進んだりする高齢者もいるとして、「意識して行動することで心身ともに元気になってほしい」と話す。7月中旬にカードを郵送してスタートする予定。対象は65歳以上だが、近い年齢の市民も希望すれば参加できる。
(三島支局・金野真仁)

静岡新聞社編集局調査部許諾済

既存イベントの代替や
 デジタル技術を活用している
 自治会・町内会を紹介!!

【中央町自治会】



新型コロナウイルスの影響に対する高齢者の支援としてお弁当を配りました。

【塚の台町内会】



市の発表した記事やマスク不足の際に購入可能なウェブサイトを町内会のホームページに掲載しました。

【東寺町田町内会】



携帯電話等を使用して緊急のことを話し合える体制が役員間にあるため、メール等ですぐ相談ができました。通常時もメールを活用し、先に会議内容や検討事項を伝えることで、役員会をスムーズに実施しました。



子どもの交通安全
 - Watching over local kids -

コミュニティ活動
 - Community activities -

助け合い
 - Helping each other -

防災活動
 - Disaster drill -

徳倉第4町内会 オンラインイベント

「お家でビンゴ」イベント概要

<ビンゴに参加する方>

【LINEで参加】

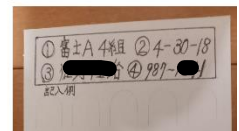
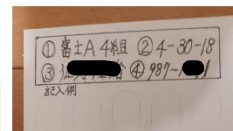
- ①会長とお友達登録する
- ②「お家でビンゴ参加希望」と入力し送信する
- ③会長がLINEグループ「お家でビンゴ」に招待する
- ④(お家で)「参加」する

【神社で参加】

- ↓
- ・ビンゴカード裏に世帯主名等を記入

<ビンゴに参加しない方>

- ↓
- ↓
- ・ビンゴカード裏に世帯主名等を記入



↓
 → ビンゴしなかった方は
 <抽選賞にも参加可能>

↓
 <抽選賞に参加>



(5) 市民生活への影響

静岡新聞 令和2年4月23日(木)朝刊

「三嶋大祭り」戦後初の中止 市民に落胆と理解



「来年は2年分の思い込めたい」
 「こういう状況仕方ない」

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、22日に戦後初の中止が決まった三島市の「三嶋大祭り」。6年に1度の当番町として夏の大舞台を目指してきた住民は、落胆しながらも「こういう状況では仕方ない」と受け止めた。来年を見据えて「2年ぶりの思いを次に込めたい」と、気持ちを引き替えるようにする声も上がった。

— 関連記事24面へ —

祭りのフィナーレを飾るしやぎりの競り合い、山車の引き回し。今年が当番町として準備を進めてきた緑町自治会長の土屋俊博さん(71)は中止の決定に理解を示しながらも、「祭りを楽しみに1年を過す人もいる。残念だ」と肩を落とした。地元の子にもとつても最高の思い出となるだけに、「来年の大祭りまで当番町ができるかどうか。しっかりと話し合いたい」と話した。

華やかなパレードを繰り広げる伝統芸能「農兵節」普及会の須田徳男さん(85)は「今は我慢に我慢を重ねる時」と中止の決定を受け入れ、「来年は2年分の思いを込めたい」と前を向いた。大祭りについて研究を続ける伊豆史談会の土屋比都司会長(74)は「歴史ある祭りが中断されるのは残念だが、仕方ない。来年、健康に安全にできることを祈っている」と話した。

(三島支局・金野真仁)

当番町の山車が競り合いを繰り広げた昨年の三嶋大祭り
 — 三島市の三嶋大社前

静岡新聞社編集局調査部許諾済

広報みしま 令和4年9月1日号

三嶋大祭り 3年ぶりに開催



肖像権の関係で写真掲載不可

三嶋大祭り

みしまおまつり

3年ぶりに三嶋の夏が帰ってきました。8月15日(17日)3日間大盛況のうちに終わりました。数千人参加、声援とに響く声があるというウイズコロナでの開催でしたが、シティリヤパレードをはじめ市民の皆さんの3年分の熱気が詰まった3日間となりました。

— 問合せ —
 広報情報課
 ☎ 983・2620



三嶋大社

三が日の初詣客半減

「分散参拝」で4日は混雑

肖像権の関係で写真掲載不可

三嶋市大宮町の三嶋大社は、三が日の初詣客が29・8万人(推定)で、例年の半数以下にとどまった。新型コロナウイルス感染症対策が浸透し、仕事始めの4日は「分散参拝」の市民で混雑した。

同大社によると、三が日の参拝者が多数訪れて列もできた。境が日初詣客は例年60万人を数え、昨年は62・3万人(推定)、元旦だけで29万人(同)だった。今年は政府などの呼び掛けで、分散して初詣を行う傾向もあり、例年ほどのにぎわいはなかった。

4日は午前中から、同市や周辺市町の家族連れ、カップル、成人祝

マスク着用を促す看板が立ち、境内には協力を求める放送が流れた。また、飲食などの露店は、例年大みそかから節分まで同大社内と門前に立ち並ぶが、今年は4日からの営業となった。

伊豆の国市長岡から家族4人で訪れた女性(36)は「3日まで家にいたが、今日は天気が良かったので来てみた。意外に混んでるのが驚いた」と話した。

伊豆新聞本社許諾済

広報みしま

令和3年 4月1日号

三島南高 センバツ出場

声出し応援等の制限あるも

明るい話題に



新型コロナウイルス
感染拡大で三島市

麗水市中学生派遣は中止

防護服100着送り支援



三島市が友好都市提携を結ぶ中国・麗水市に100着を支援で送る防護服＝同市役所

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、中止することを決めた。中国浙江省・麗水市と友好都市提携を結ぶ三島市は7日までに、3月として、備蓄する防護服100着を現地に送ることも決めた。新たな支援については、引き続き麗水市側と協議していく方針という。市は、国内外で感染が拡大する事態を受け

て「県や保健所など、関連情報をホームページを通じて情報収集する。ソーシャルSNS(会)とともに、市民の皆さまの協力交流サイトを活用して迅速に提供して

伊豆新聞本社許諾済

三島市

麗水市から支援物資 マスク4.7万枚、防護服100着



大量のマスクと防護服での「お礼」に感謝しメッセージを掲げる豊岡市長、平出会長(右から3人目)ら＝三島市の保健センター

中国浙江省・麗水市 市医師会、富士山南東と友好都市提携を結ぶ、消防組合の関係者が三島市に22日までに、出席した。現地での新型コロナウイルス感染拡大を受け、市はこれまでに防護服100着を贈った。医療現場などで活用されるマスク4万5千枚と、より「三島市は、麗水に

「心温めてもらった」感謝の親書

高性能なN95マスク)1番に貴重な物資を送る。2千枚、防護服100着、260万人に着、同日、市立保健の市民の心を温めてもセンターで報告会が開かれた。と、親書による感謝のメッセージも読み上げられた。寄贈された支援物資は、医療機関や高齢者施設などで活用するという。長をはじめ、配布先

いる。手洗いやマスクなどを通して、予防対策の徹底をお願いした

伊豆新聞本社許諾済

感染対策物品の供給不足の中、多くの企業・団体等から寄贈をいただく



サーマル AI カメラ



消毒液スプレースタンド



手作りのマスク

「コロナ偏見なくしたい」

三島RC
2高生徒 市にシトラスリボン1000個



豊岡市長にシトラスリボンを贈る(手前左から)知徳、日大三島高の代表生徒と中山会長＝三島市役所

三島ロータリークラブ「たい」と手作りしたシトラスリボン計約千個と協力して取り組んだ。会員42人とインターアクトクラブに加入する日大三島高の45人、知徳高の38人が、5月から製作した。中山会長と両校の代表生徒各4人が市役所を訪れ、豊岡武士市長にシトラスリボンを手渡した。中山会長は、「コロナに感染した人に対する差別や誹謗(ひぼう)中傷のない町を願う。若い人たちが活動したとあいさつした。インターアクトクラブの日大三島高部長の杉山蓮さん(3年)は「これからも力になっていきたい」、知徳高副部長の山口佳純さん(2年)は「このようなボランティア活動ができて良かった」と話した。

豊岡市長は「誰でも感染する可能性がある。誹謗中傷は悲しいこと。皆さんの気持ちを市民に伝えたい」と礼を述べた。

伊豆新聞本社許諾済

